

# 地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences  
(SGEPSS)

## 第150回総会・講演会プログラム

開催期間 2021年10月31日(日)～11月4日(木)

開催場所 オンライン開催

総会・田中館賞受賞講演

日時 11月3日(水) 13:45 – 18:15

場所 Zoom webinarによるオンライン開催

講演会

日時 11月1日(月)～11月4日(木)

場所 Zoom meetingによるオンライン開催

Zoom meeting A, B, C, D

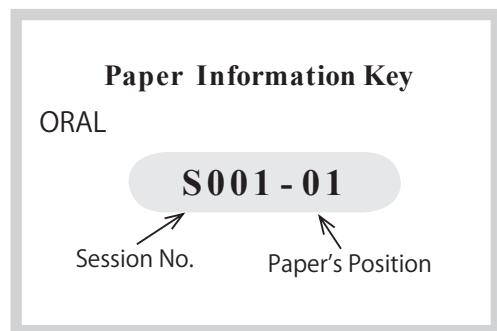
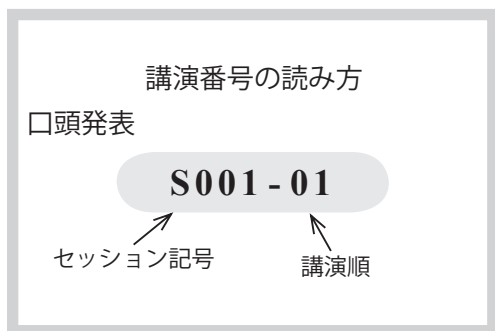
一般公開イベント

日時 10月31日(日) 10:30 – 16:00

場所 オンライン開催

		9:00 – 10:30		10:45 – 12:30		13:45 – 15:30		15:45 – 18:15			
(標準的な時間割当)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1日(月)	Zoom meeting A	S001: 学会構想		S001: 学会構想			S001: 学会構想			S001: 学会構想	
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R006: 磁気圏	
	Zoom meeting C	R005: 大気圏電離圏		R005: 大気圏電離圏			R005: 大気圏電離圏			R005: 大気圏電離圏	
	Zoom meeting D	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体	
2日(火)	Zoom meeting A	S002: 研究データ		S002: 研究データ			S002: 研究データ			R003: 内部電磁気	
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R007: 太陽圏	
	Zoom meeting C	R005: 大気圏電離圏		R005: 大気圏電離圏			R005: 大気圏電離圏			R005: 大気圏電離圏	
	Zoom meeting D	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体			R009: 惑星圏・小天体	
3日(水)	Zoom meeting A	R003: 内部電磁気		R003: 内部電磁気							
	Zoom meeting B	R010: 宇宙天気		R010: 宇宙天気							
	Zoom meeting C	R005: 大気圏電離圏		R005: 大気圏電離圏							
	Zoom meeting D	R007: 太陽圏		R008: プラズマ							
	Zoom Webinar							田中館賞受賞講演 (13:45-15:20)			総会 (15:45-18:15)
4日(木)	Zoom meeting A	R004: 古地磁気		R004: 古地磁気			R004: 古地磁気			R004: 古地磁気	
	Zoom meeting B	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏			R006: 磁気圏			R006: 磁気圏	
	Zoom meeting C	R010: 宇宙天気		R010: 宇宙天気			R010: 宇宙天気			R010: 宇宙天気	
	Zoom meeting D	R008: プラズマ		R008: プラズマ			R008: プラズマ			R008: プラズマ	

(Standard timing)		9:00 – 10:30		10:45 – 12:30		13:45 – 15:30		15:45 – 18:15	
		9	10	11	12	13	14	15	16
1 (Mon)	Zoom meeting A	S001 : Future direction of SGEPPS toward the 2030s		S001 : Future direction of SGEPPS toward the 2030s		S001 : Future direction of SGEPPS toward the 2030s		S001 : Future direction of SGEPPS toward the 2030s	
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere	
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere	
	Zoom meeting D	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies	
2 (Tue)	Zoom meeting A	S002 : Research Data Management in SGEPPS		S002 : Research Data Management in SGEPPS		S002 : Research Data Management in SGEPPS		R003 : Solid Earth Electromagnetism	
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R007 : Heliosphere	
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere	
	Zoom meeting D	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies	
3 (Wed)	Zoom meeting A	R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism					
	Zoom meeting B	R010 : Space Weather/Space Climate		R010 : Space Weather/Space Climate					
	Zoom meeting C	R005 : Atmosphere/lonosphere		R005 : Atmosphere/lonosphere					
	Zoom meeting D	R007 : Heliosphere		R008 : Space Plasma					
	Zoom Webinar					Special lecture (13:45-15:20)		Plenary meeting (15:45-18:15)	
4 (Thu)	Zoom meeting A	R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/Paleomagnetism/Rock Magnetism	
	Zoom meeting B	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere	
	Zoom meeting C	R010 : Space Weather/Space Climate		R010 : Space Weather/Space Climate		R010 : Space Weather/Space Climate		R010 : Space Weather/Space Climate	
	Zoom meeting D	R008 : Space Plasma		R008 : Space Plasma		R008 : Space Plasma		R008 : Space Plasma	



## 学会会長・大会委員長挨拶

山本 衛(第31期会長)

第150回地球電磁気・地球惑星圏学会の総会および講演会の開催にあたり、ご挨拶をさせていただきます。今年度につきましては、当初は宇宙科学研究所所属の会員の皆様にLOCをお引き受けいただいております。周辺会場における開催準備を進めていただいておりますが、新型コロナウイルス感染症(以下、感染症と略します)の蔓延状況の改善が今年4～5月の時点においても見通せないことから、昨年に引き続いてオンライン開催とさせていただくことにいたしました。6月3日に開催しました学会総会においてご説明したとおりです。

オンライン開催となりました今回の講演会の運営につきましては、昨年に大村前会長のもとで構築されたZoom meetingを利用したフォーマットを踏襲いたします。ポスター発表は避け、全ての講演を口頭発表としております。講演内容は録画して後日1か月間は再生可能といたします。講演会に採択された発表の総数は319件です。これは昨年の288件を上回っておりますが、通常開催であった2019年の347件には達していません。学生・大学院生むけの学生発表賞も実施いたします。会議への参加登録は昨年よりオンライン化されておりますので、お早めに手続きを済ませていただきますように、お願い申し上げます。

今回の講演会では、2件の特別セッションを開催いたします。「2030年代を見据えた学会将来構想」と「SGEPSSにおける研究データマネジメント」です。いずれも組織としての学会と我々の研究領域の現在と未来が話題となります。2つのセッションに共通する議題もあるかと存じます。幅広い議論が行われることが期待されます。一方で、特別講演は開催せず、田中館賞受賞講演のみとさせていただきます。今回はじめての試みとして、学会期間の初日であります10月31日に、アウトリーチイベントをオンライン開催いたします。

最後になりますが、感染症について、皆様が多大な被害に遭われないことを祈るばかりです。一方で研究活動の水準を落とさず継続していくことも重要です。今回の講演会においても、例年と同様に、多くのすぐれた発表と有意義な議論が行われると思います。会員各位の積極的な参加をお願い申し上げます。

## 運営委員会よりお知らせ

- 総会は11月3日(水)15:45-18:15に、Zoom webinarで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出ください。委任状は事前の電子メール(電子委任状)にて受付け致します。電子委任状のご案内はメーリングリストからご案内します。
- 田中館賞受賞講演は総会に先立って同日13:45より同Zoom webinarで開催いたします。ご参加ください。
- 予稿集は秋季大会HP (<https://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2021/LOC2021/>)よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。
- 口頭発表
  - Zoom meetingによるオンライン講演となります。接続環境を各自でご用意の上、必ず事前の動作確認を行ってください。
  - 口頭発表は録画されます。この内容は、秋季大会HPにて期間限定でSGEPSS会員及び秋学会の参加登録者が視聴可能となります。
- ポスター発表
  - 今回の講演会において、ポスターセッションは開催されません。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。
- 委員会等の開催(いずれもZoom meetingによるオンライン)  
会合については、学会ホームページにてご案内致します。
- 第150回総会・講演会はオンラインでの開催となるため、会費支払い窓口を開設致しません。未納分があります方は、各自お支払手続きを速やかに行っていただきますようお願い致します。不明な点等ありましたら、運営委員・会計担当もしくは学会事務局までご連絡ください。

# 大会案内

- 秋季大会 HP <https://www.sgepss.org/sgepss/fallmeeting/FM2021/LOC2021/>

- 講演会会場 Zoom meeting によるオンライン開催  
各ZoomセッションのIDとパスワードは参加登録システムのメインメニューに記載されています。

-----

A会場	Zoom meeting A
B会場	Zoom meeting B
C会場	Zoom meeting C
D会場	Zoom meeting D

-----

- 田中館賞受賞講演・総会会場

Zoom webinar によるオンライン開催

田中館賞受賞講演のZoomセッションIDとパスワードは参加登録システムのメインメニューに記載されています。総会のZoomセッションIDとパスワードは、事前にメーリングリストにて配布された総会参加登録の手続きを行って入手してください。

- Zoom meeting、Zoom webinar 参加のための準備

参加に必要なもの

ネットワーク：安定した回線。有線接続を推奨。

接続端末：PC、タブレットなど。

スピーカー：内蔵スピーカー、外付スピーカー、ヘッドホンなど。音声を聞く場合に必要。

マイク：内蔵マイク、外付けマイクなど。発言する場合に必要。

カメラ：内蔵カメラ、ウェブカメラなど。顔を見せる場合に必要。

Zoom アプリ(無料)をインストール

PCをお使いの方：<https://zoom.us/download>から「meeting用Zoomクライアント」をダウンロードし、インストールしてください。

スマートフォンやタブレットをお使いの方：Zoom Cloud Meetingsをインストールしてください。

所属機関によりアプリをインストールすることが禁止されている場合：ウェブブラウザを用いてご参加ください。ブラウザにはChromeをお勧めします。

Zoom アプリをインストールされている方：最新版であるか確認し、古い場合はアップデートしてください。各種イベントへの参加には、5.3.0以上が必須です。

## 接続テストの実施

接続テストを行うには、Zoomテスト meetingのURLにアクセスしてください。

<https://zoom.us/test>

## その他の注意事項

- ・一人につき1デバイスのみに限定させていただきます。ただし、進行上、特定の参加者が複数のデバイスを使う場合があります。
- ・詳細なマニュアルを秋季大会HPに準備しています。ご活用ください。

### ● Zoom meetingを用いた、口頭セッションへの参加

Zoom meetingで開催される口頭セッションに参加される方は、参加登録後に参加システム上に表示される各Zoomセッションへのリンクを用いて接続してください。発表しない一般会員、及び、非会員(招待講演者、学部生等に限る)については、無料で参加登録を行うことができます。

### ● Zoom webinarを用いた、田中館賞受賞講演への参加

田中館賞受賞講演(2021年11月3日 13:45-15:20)に参加される方は、参加登録後に参加システム上に表示されるURLにアクセスしてください。発表しない一般会員、及び、非会員(招待講演者、学部生等に限る)については、無料で参加登録を行うことができます。

### ● 総会への参加

第150回総会(2021年11月3日 15:45-18:15)に参加される方は、事前にメーリングリストにて配布されたURLにアクセスし、総会参加登録の手続きを行ってください。総会参加登録に必要なURLは参加登録システムのメインメニューにも記載されています。入室するために必要なURLが個別に発行されます。Zoom webinarでの参加中、質問があるときは「手を挙げる」ボタンを押してください。担当者が発声を許可する操作を行います。

### ● 講演アーカイブ動画の視聴

口頭セッションの講演アーカイブ動画は、秋季大会HPにて期間限定で視聴することが出来ます。視聴には、参加登録システムのメインメニューに記載されたパスワードが必要で、秋季大会HPのサイト上でのみ視聴可能です。また、SGEPSS会員及び秋学会の参加登録者への限定公開です。

● オンライン懇親会への参加

大会3日目の総会後に、オンライン懇親会を企画しています。参加のしおりを秋季大会HPに準備しています。ぜひご参加ください！！

その他詳細は秋季大会HPをご覧ください。

注意：参加登録システムのメインメニューに記載のアクセス情報は決して第三者に開示・提供しないようにお願いします。

● 緊急連絡先

予期しないトラブルが発生するかもしれませんが、落ち着いて対応をお願い致します。対応方法が不明な場合は、セッションコンビーナや座長、組織委員会に相談してください。

【組織委員会連絡先 メールアドレス】loc2021@sgepss.org

※1)名前、2)所属、3)連絡先電話番号(急を要する場合のみ)、4)相談内容を記してください。

● 組織委員会

大会委員長：

山本 衛

大会副委員長：

塩川 和夫

秋学会実施全般：

阿部 修司、高橋 太、笠羽 康正

ウェブサイト：

高橋 太、阿部 修司

懇親会：

阿部 修司

会場：

阿部 修司、高橋 太、笠羽 康正、今村 剛、大矢 浩代、浅村 和史、白井 洋一、海老原 祐輔、坂中 伸也、佐藤 光輝、津川 卓也、三好 由純、山本 裕二、山谷 祐介、行松 彰、横山 竜宏

オンライン大会開催タスクフォース：

山本 衛(会長)

阿部 修司(秋学会主担)、高橋 太、笠羽 康正(秋学会副担)

津川 卓也(総務)

三好 由純、山谷 祐介、大矢 浩代(学生発表賞)

海老原 祐輔、坂中 伸也(新投稿システム)

山本 裕二、横山 竜宏(庶務)

銭谷 誠司、畠山 唯達(オンライン技術)

# 一般公開イベント

## 「はかせがナビゲート！宇宙・惑星・地球のふしぎ」

● 本開催方法 オンライン開催

● 日 時 2021年10月31日(日)10:30-16:00

● 企画内容

今年度は一般公開イベントを初のオンライン形式で開催します(Zoomミーティング、一部YouTube Live配信も予定)。学会員有志が、プレゼンやトーク、実験を通して、最新の研究成果やSGEPSS関連分野についてわかりやすく楽しく一般の皆様にお伝えします。詳細プログラムや参加予約は、下記ウェブページをご確認ください。

■はかせと実験！■ (要予約、小学生以上のお子様限定)

はかせの解説を聞きながら学べる実験です。2種類の実験をご用意しています。

「立方体の地球、金星、火星、木星を作って、今日の惑星の並び方を知ろう」

「秋の星空探検隊 ~星座盤と旅に出よう~」

■教えて☆はかせ■ (Zoomミーティングでの参加は要予約)

地球惑星科学の最先端で活躍するはかせが、観測の現場や最新の研究成果をわかりやすくお伝えします。南極はかせ、太陽系はかせ、海はかせ、地磁気はかせ、チバニアンはかせ、よろず科学はかせが登場予定！

● 関係団体等

主催：地球電磁気・地球惑星圏学会(SGEPSS)

● 連絡先 地球電磁気・地球惑星圏学会2021一般公開イベント担当

● E-mail event@sgepss.org

● URL [https://sgepss.org/ornew/events/sgepss\\_event2021](https://sgepss.org/ornew/events/sgepss_event2021)

## プレスリリース

● 第150回講演会の発表のうち、優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究として各セッションコンピーナから推薦されたものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会の1週間程度前にプレスリリースを行い、学会ホームページ(<https://www.sgepss.org/sgepss/>)でも公開する予定です。マスコミ関係者からの取材で新聞記事になったり、講演会当日にテレビ取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く一般の方に知っていただくことに貢献しております。

● 連絡先 北元(press2021@sgepss.org)

(SGEPSSアウトリーチ部会)



# 第 1 日 目

11月1日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p><b>S001 学会構想</b>                      コンビナー：                      今村 剛 (東京大学)                      山本 裕二 (高知大学)                      津川 卓也 (情報通信研究機構)                      三好 由純 (名古屋大学)                      臼井 洋一 (JAMSTEC)                      座長：                      今村 剛 (東京大学)                      山本 裕二 (高知大学)</p>	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナー：                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      中野 慎也 (統計数理研究所)                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      座長：                      山本 和弘 (東京大学)                      今城 峻 (京都大学)</p>	<p><b>R005 大気圏電離圏</b>                      コンビナー：                      西岡 未知 (情報通信研究機構)                      埜 千尋 (情報通信研究機構)                      津田 卓雄 (電気通信大学)                      富川 喜弘 (国立極地研究所)                      座長：                      大矢 浩代 (千葉大学)                      高橋 透 (電子航法研究所)</p>	<p><b>R009 惑星圏・小天体</b>                      コンビナー：                      土屋 史紀 (東北大学)                      今村 剛 (東京大学)                      関 華奈子 (東京大学)                      西野 真木 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)                      臼井 英之 (神戸大学)                      座長：                      西野 真木 (JAXA 宇宙科学研究所)                      臼井 英之 (神戸大学)</p>
9:00	<p>S001-01 地球内部電磁気・地殻活動                      電磁気学研究的現状と課題                      *橋本 武志, 市原 寛</p>		<p>R005-01 極冠域プラズマホールの生成                      について                      *小原 隆博</p>	<p>R009-01 Initial results and updated plans                      of the BepiColombo mission during                      interplanetary cruise                      *村上 豪, Benkhoff Johannes</p>
9:15	<p>S001-02 地磁気・古地磁気・岩石磁気                      分野の展望と技術開発・研究環境                      整備の必要性                      *小田 啓邦, 山本 裕二, 望月 伸竜,                      川村 紀子, 野木 義史, 木戸 ゆかり,                      高橋 太, 清水 久芳, 松島 政貴,                      畠山 唯達, 齋藤 武士</p>	<p>R006-01 SCのPI電流の詳細な解析結果                      について                      *藤田 茂</p>	<p>R005-02 Improvement of the Auroral                      Computed Tomography analysis                      method for each aurora type                      *田中 良昌, 小川 泰信, 吹澤 瑞貴,                      坂野井 健, 細川 敬祐, 津田 卓雄,                      門倉 昭</p>	<p>R009-02 BepiColombo Mio 搭載イオン                      エネルギー分析器MPPE-MIAによ                      る金星・水星フライバイ観測                      *齋藤 義文, 原田 裕己,                      横田 勝一郎, 三宅 互</p>
9:30	<p>S001-03 中間圏・熱圏・電離圏(MTI)                      分科会における2030年代までの                      MTI結合過程の理解に向けた将来                      構想                      *新堀 淳樹, 藤本 晶子,                      Hozumi Komyanat, 中田 裕之,                      西岡 未知, 富川 喜弘, 津田 卓雄</p>	<p>R006-02 Region 1 沿磁力線電流の生成                      領域                      *海老原 祐輔, 田中 高史</p>	<p>R005-03 オーロラコンピュータトモグ                      ラフィによる脈動オーロラの3次元                      構造と降下電子の再構成                      *吹澤 瑞貴, 坂野井 健, 田中 良昌,                      小川 泰信</p>	<p>R009-03 ARTEMISによる昼側月面から                      放出される Auger 電子と光電子ビー                      ムの観測                      *加藤 正久, 原田 裕己,                      Xu Shaosui, Poppe Andrew,                      Halekas Jasper S., 三宅 洋平,                      臼井 英之, 西野 真木</p>
9:45	<p>S001-04 2030年代を見据えた内部磁気                      圏将来構想                      *内部磁気圏 分科会</p>	<p>R006-03 Implementation of Alfvénic                      Coupling in Global MHD                      Magnetosphere Simulation                      *中溝 葵, 吉川 顕正, 中田 裕之,                      深沢 圭一郎, 田中 高史</p>	<p>R005-04 Simultaneous pulsating aurora                      and microburst observations with                      ground-based fast auroral imagers and                      CubeSat FIREBIRD-II                      *川村 美季, 坂野井 健, 吹澤 瑞貴,                      三好 由純, 細川 敬祐, 土屋 史紀,                      加藤 雄人, 小川 泰信, 浅村 和史,                      齋藤 慎司, スペンス ハラン,                      ジョンソン アルロ, 大山 伸一郎,                      ウルバン ブランドストローム</p>	<p>R009-04 地球磁気圏内の月面上低高度                      で観測されたULF波の偏波について                      *中川 朋子, 遠藤 聖也, 久保 勇登,                      高橋 太, 清水 久芳, 齋藤 義文</p>

# 第 1 日 目

11月1日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
10:00	S001-05 宇宙・太陽・天体プラズマにおける粒子加速研究の将来構想 * 銭谷 誠司, 今田 晋亮, 篠原 育, SGPSS 粒子加速研究分科会	R006-04 沿磁力線電流と電離圏電流の3次元結合 * 矢野 有人, 海老原 祐輔	R005-05 カナダ・アサバスカにおけるサブオーロラ帯オーロラアーク分離の統計解析: STEVEに関する新しい考察 * ヤダフ スネア, 塩川 和夫, 大塚 雄一, Connors Martin	R009-05 Possibility of water-ion parallel acceleration in the comet 67P/Churyumov-Gerasimenko: observation by the Rosetta spacecraft * 小谷 翼, 山内 正敏, 田口 聡
10:15	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論  (10:30 - 10:45 休憩)
10:45	座長: 津川 卓也 (情報通信研究機構) 三好 由純 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	座長: 今城 峻 (京都大学) 山本 和弘 (東京大学)	座長: 大矢 浩代 (千葉大学) 高橋 透 (電子航法研究所)	座長: 北元 (JAXA 宇宙科学研究所) 白井 英之 (神戸大学)
10:45	S001-06 宇宙プラズマ波動研究の将来構想 * 松清 修一, 松田 昇也, 地球電磁気・地球惑星圏学会 波動分科会	R006-05 Diagnosis of solar-wind effects on the AE indices based on an echo state network model * 中野 慎也, 片岡 龍峰	R005-06 Effects of CIR- and CME-driven magnetic storm on ion upflows in the low-altitude polar ionosphere * 高田 雅康, 関 華奈子, 小川 泰信, 桂華 邦裕	R009-06 太陽系天体の宇宙風化再現実験に向けた汎用プラズマ照射装置の開発・評価の現状 * 木村 智樹, 大槻 美沙子, 北野 智大, 星野 亮, 仲内 悠祐, 木村 淳, 村上 豪, 寺田 直樹, 白井 英之, 西野 真木, 横田 勝一郎, 三宅 洋平
11:00	S001-07 太陽地球惑星系科学分野におけるシミュレーション研究の将来構想 * 三宅 洋平, 松本 洋介, 太陽地球惑星系科学シミュレーション分科会	R006-06 Relationship between the cusp ion precipitation from lobe reconnection and the magnetosheath flow * 小池 春人, 田口 聡	R005-07 Statistical investigation of polar mesosphere winter echoes by the PANSY radar: Superposed epoch analysis to substorm activities * 村瀬 清華, 西山 尚典, 片岡 龍峰, 田中 良昌, 佐藤 薫, 堤 雅基, 小川 泰信	R009-07 望遠鏡観測による木星衛星エウロパ表面NaClの起源の検討 * 濱田 築, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 高木 聖子
11:15	S001-08 The future direction of SGPSS: Subcommittee on the environment of airless bodies, moons and spacecraft * 西野 真木, 高橋 太, 白井 英之, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 齋藤 義文	R006-07 Mini-broadband electron precipitation in the cusp for northward IMF * 田口 聡, 高須 浩平, 織田 優心, 小池 春人, 細川 敬祐	R005-08 昭和基地で観測された中間圏カルシウムイオン層の挙動 * 江尻 省, 西山 尚典, 津田 卓雄, 堤 雅基, 阿保 真, 津野 克彦, 川原 琢也, 小川 貴代, 和田 智之, 中村 卓司	R009-08 Numerical radar simulation for the explorations of the ionosphere at Jupiter's icy moons * 安田 陸人, 木村 智樹, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠羽 康正
11:30	S001-09 惑星磁気圏研究に関する2030年代までの将来構想 * 木村 智樹, 村上 豪, 惑星サークル 分科会	R006-08 「すざく」とXMM-Newton衛星による地球周辺電荷交換X線の多点同時観測 * 伊師 大貴, 石川 久美, 江副 祐一郎, 三好 由純, 寺田 直樹	R005-09 観測との比較によるGAIA極域改良版の再現性評価 * 埜 千尋, 陣 英克, 新堀 淳樹, 品川 裕之, 三好 勉信, 藤原 均	R009-09 Variability of Io plasma torus based on ground-based observation during 2015 through 2021 * 鍵谷 将人, 土屋 史紀, 坂野 井 健

<p>11 : 45</p>	<p>S001-10 2030年代を見据えた地球型惑星圏環境研究の将来構想 *関華奈子, 寺田直樹, 松岡彩子, 今村剛, 前澤裕之, 地球型惑星圏環境分科会</p>	<p>R006-09 地球磁気圏X線撮像計画GEO-Xの現状 *江副祐一郎, 船瀬龍, 三好由純, 石川久美, 笠原慧, 山崎敦, 長谷川洋, 三谷烈史, 松本洋介, 藤本正樹, 上野宗孝, 川勝康弘, 岩田隆浩, 沼澤正樹, 細川敬祐</p>	<p>R005-10 フィンランド・ニロラの630nm大気光イメージャによって観測された極域型の中規模伝搬性電離圏擾乱の初期解析 *佐藤雅紀, 塩川和夫, 大山伸一郎, 大塚雄一</p>	<p>R009-10 Long-term monitoring of Jupiter's aurora and Io torus by Hisaki EXCEED *北元, 木村智樹, 土屋史紀, 村上豪, 山崎敦, 埜千尋, 古賀亮一, 疋田伶奈, 吉岡和夫, 吉川一朗</p>
<p>12 : 00</p>	<p>S001-11 惑星科学、生命圏科学、および天文学に向けた紫外線宇宙望遠鏡計画の提案 *土屋史紀, 村上豪, 山崎敦, 木村智樹, 吉岡和夫, 鍵谷将人, 古賀亮一, 木村淳, 成田憲保, 亀田真吾, 生駒大洋, 大内正己, 田中雅臣, 益永圭, 堺正太郎, 埜千尋, 桑原正輝, 鳥海森</p>	<p>総合討論</p>	<p>R005-11 地上とあらせ衛星による夜間中規模伝搬性電離圏擾乱の複数例同時観測 *川合航輝, 塩川和夫, 大塚雄一, 門倉昭, 田中良昌, Martin Connors, Shevtsov Boris, Poddelsky Igor, 笠原禎也, 笠羽康正, 土屋史紀, 熊本篤志, 新堀淳樹, 松岡彩子, 篠原育, 三好由純</p>	<p>R009-11 KOSEN-1 Jupiter radio observation campaign with ground-based radio telescopes *今井雅文, 今井一雅, 平社信人, 伊藤優介, 菅原達弥, 鈴木颯太, 西尾正則, 高田拓, 北村健太郎, 中谷淳, 村上幸一, 徳光政弘, Clarke Tracy E., Higgins Charles A., Helmboldt Joseph F., KOSEN-1 Team</p>
<p>12 : 15</p>	<p>総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)</p>	<p>総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)</p>	<p>総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)</p>	<p>総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)</p>
<p>座長： 山本裕二 (高知大学) 白井洋一 (海洋研究開発機構)</p>		<p>座長： 中溝葵 (情報通信研究機構) 北村成寿 (東京大学)</p>	<p>座長： 大塚雄一 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 陣英克 (情報通信研究機構) 田中良昌 (国立極地研究所)</p>	<p>座長： 木村智樹 (東京理科大学) 土屋史紀 (東北大学)</p>
<p>13 : 45</p>	<p>S001-12 SGEPSS将来衛星計画ロードマップ策定タスクチームにおけるSTP衛星探査計画検討 *三好由純, 齋藤義文, 篠原育, 寺田直樹, 齊藤昭則, STP将来衛星探査検討グループ</p>	<p>R006-10 Field-aligned low-energy O+ (FALEO) ion flux enhancements in the inner magnetosphere: A possible source of warm plasma cloak *能勢正仁, 松岡彩子, 三好由純, 浅村和史, 堀智昭, 寺本万里子, 篠原育, 平原聖文, Kletzing Craig A., Smith Charles W., Macdowall Robert J., スペンスハラン, リーブスジェフ</p>	<p>R005-12 Statistical analysis of nighttime MSTIDs characteristics using the mid-latitude SuperDARN radars *栢山航, 西谷望, 堀智昭, 中村卓司, PERWITASARI SEPTI</p>	<p>R009-12 木星氷衛星探査計画JUICE: JUICE-Japanの目指すサイエンス *関根康人, 齋藤義文, 浅村和史, 塩谷圭吾, 笠井康子, 笠羽康正, 春山純一, 松岡彩子</p>
<p>14 : 00</p>	<p>S001-13 宇宙科学探査ミッションカテゴリーの議論と宇宙研における太陽系科学分野の将来展望について *齋藤義文, 太陽地球惑星圏の研究分野 理学委員</p>	<p>R006-11 Contribution of magnetospheric pressure inhomogeneities to SAPS Wave Structures: Arase and SuperDARN conjugated observations *深見岳弘, 熊本篤志, 加藤雄人, 西谷望, 堀智昭, 笠羽康正, 土屋史紀, 寺本万里子, 木村智樹, 笠原禎也, 小路真史, 中村紗都子, 北原理弘, 松岡彩子, 今城峻, 笠原慧, 横田勝一郎, 桂華邦裕, 風間洋一, Wang Shiang-Yu, 田采祐, 浅村和史, 三好由純, 篠原育, Shepherd Simon G.</p>	<p>R005-13 HFドップラー観測とGPS-TECによる異なる高度のMSTIDの伝搬特性 *西山祐樹, 中田裕之, 大矢浩代, 細川敬祐, 津川卓也, 西岡未知</p>	<p>R009-13 Radio &amp; Plasma Wave Investigation (RPWI) aboard JUICE: 木星および氷衛星への科学目標およびその実現性 *笠羽康正, 三澤浩昭, 土屋史紀, 熊本篤志, 木村智樹, 北元, 安田陸人, 加藤雄人, 三好由純, 笠原禎也, 八木谷聡, 小嶋浩嗣, Cecconi B., Wahlund Jan-Erik</p>

# 第 1 日 目

11月1日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
14:15	S001-14 「宇宙科学の将来フレームワーク検討委員会」のアクティビティ *笠原 慧	R006-12 SuperDARNレーダーとあらせ衛星によるプラズマ圏境界/SAPS領域周辺の電場・粒子観測: イベント解析初期結果 *高田 知弥, 西谷 望, 堀 智昭, Shepherd Simon G., 笠羽 康正, 熊本 篤志, 加藤 雄人, 笠原 禎也, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 土屋 史紀, 風間 洋一, 浅村 和史, 三好 由純, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕, 松岡 彩子, 今城 峻, 篠原 育	R005-14 Relationship between Es and MSTIDs: Comparison of Doppler shift from HFD and GPS-TEC from GEONET *松嶋 諒, 細川 敬祐, 坂井 純, 大塚 雄一, 江尻 省, 西岡 未知, 津川 卓也	R009-14 JUPITER ICy moons Explorer(JUICE)に搭載の Submillimetre-wave Instrument (SWI) *笠井 康子, Hartogh Paul, SWI ミッションチーム
14:30	S001-15 太陽物理学における2030年代の科学研究戦略 *今田 晋亮	R006-13 second harmonic poloidal ULF波動によるリングカレント陽子の動径輸送: あらせ・RBSP-B衛星の観測 *山本 和弘, 関 華奈子, 能勢 正仁, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 野村 麗子, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 浅村 和史, 三好 由純, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 小路 真史, 中村 紗都子, 北原 理弘, 篠原 育, リーブス ジェフ, スpens ハラン	R005-15 機械学習を用いた日本上空の中規模伝搬性電離圏擾乱の統計解析 *劉 鵬, 横山 竜宏, 山本 衛	R009-15 高コントラスト望遠鏡 PLANETSの開発状況と惑星・衛星近傍の希薄ガス発光の検出可能性 *坂野井 健, 鍵谷 将人, 中川 広務, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 平原 靖大, 栗田 光樹夫
14:45	S001-16 日本惑星科学会の将来構想議論 *寺田 直樹	R006-14 Two types of storm-time Pc5 ULF waves excited in the Magnetosphere-Ionosphere coupled model *山川 智嗣, 関 華奈子, 天野 孝伸, 高橋 直子, 三好 由純, 中溝 葵	R005-16 イオノゾンデ観測による電離圏電子密度プロファイル導出 *西岡 未知, 前野 英生, 山川 浩幸, 津川 卓也, 斎藤 享	R009-16 次世代紫外線宇宙望遠鏡によるエウロパブルーミング検出可能性の検討 *古賀 亮一, 土屋 史紀, 村上 豪, 桑原 正輝, 堺 正太朗, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 木村 淳, 高木 聖子
15:00	S001-17 SGEPSSにおける次期マスタープランを見据えた大型研究計画の提案課題について *津川 卓也, 将来構想WG SGEPSS	R006-15 A statistical survey of Pc5 waves observed in the dusk and night sectors *大谷 健人, 篠原 育, 寺本 万里子, 山本 和弘, 関 華奈子, 山川 智嗣, 高橋 直子, 桂華 邦裕, 笠原 慧, 松岡 彩子, 三谷 憲司, 横田 勝一郎, 東尾 奈々	R005-17 MUレーダーによる電子密度の長期統計解析と信楽イオノゾンデ自動読み取りシステムの開発 *増田 秀人, 横山 竜宏, 山本 衛	R009-17 系外惑星高層大気観測に向けた国際紫外線天文衛星 WSO-UV計画の状況 *亀田 真吾, 村上 豪, 中山 陽史, 小玉 貴則, 生駒 大洋, 寺田 直樹, 成田 憲保, 桑原 正輝, 塩谷 圭吾
15:15	総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)	総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)	総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)	総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)

	<p>座長： 今村 剛 (東京大学) 津川 卓也 (情報通信研究機構)</p>	<p>座長： 北原 理弘 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 中村 紗都子 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p>座長： 大塚 雄一 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 陣 英克 (情報通信研究機構) 田中 良昌 (国立極地研究所)</p>	<p>座長： 村上 豪 (JAXA 宇宙科学研究所) 土屋 史紀 (東北大学)</p>
15 : 45	<p>S001-18 宇宙研理工学合同委員会における大学連携強化タスクフォースの活動 *中村 正人, 笠羽 康正, 鈴木 宏二郎</p>	<p>R006-16 磁気赤道周辺での kinetic Alfvén wave による電子加速過程に関するテスト粒子計算 *齋藤 幸碩, 加藤 雄人, 北原 理弘, 川面 洋平, 木村 智樹, 熊本 篤志</p>	<p>R005-18 Observation of ionospheric irregularity by using scintillation of VHF to UHF satellite signals *高橋 透, 齋藤 享</p>	<p>R009-18 月極域探査計画 LUPEX に搭載する複数回反射型質量分析器 TRITON の開発 *山本 直輝, 齋藤 義文, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 浅村 和史, 西野 真木</p>
16 : 00	<p>S001-19 地球電磁気・地球惑星圏学会の発展と次世代育成 *塩川 和夫, 山本 衛</p>	<p>R006-17 地球内部磁気圏における Toroidal mode ULF wave による高エネルギー電子のフラックス増強のシミュレーション研究 *磯野 航, 加藤 雄人, 川面 洋平, 熊本 篤志</p>	<p>R005-19 3-D imaging of daytime mid-latitude sporadic E over Japan with ground-based GNSS data *傅 維正, Ssessanga Nicholas, 横山 竜宏, 山本 衛</p>	<p>R009-19 Oxygen ion modulation by magnetosonic waves in the upper ionosphere of Mars *原田 裕己, Fowler Christopher M., Collinson Glyn, Halekas Jasper S., Ruhunusiri Suranga, DiBraccio Gina, McFadden James P., 原 拓也, Espley Jared R., Mitchell David L., Mazelle Christian</p>
16 : 15	<p>S001-20 学会と社会の関わり・研究環境に関する現状と将来構想～アウトリーチ・教育普及活動・研究者の充実したライフスタイルの実現～ *行松 彰, 田所 裕康, 大矢 浩代, 坂中 伸也, 地球電磁気・地球惑星圏学会 アウトリーチ部会, 地球電磁気・地球惑星圏学会 ダイバーシティ推進ワーキンググループ</p>	<p>R006-18 The interaction of sub-relativistic electrons with high-latitude propagating chorus waves observed by the Arase satellite *滑川 拓, 篠原 育, 三谷 烈史, 浅村 和史, 堀 智昭, 松岡 彩子, 松田 昇也, 笠原 禎也, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 中村 紗都子, 北原 理弘, 三好 由純</p>	<p>R005-20 電離圏数値モデルを用いたアレシボ・レーダー周辺における sporadic E 層の3次元構造の解析 *安藤 慧, 齋藤 昭則, 品川 裕之</p>	<p>R009-20 MAVEN および MGS 観測データを用いた火星地殻残留磁化近傍での周期的電子注入現象の発生機構についての研究 *加藤 倫生, 原田 裕己, David L. Mitchell, Christian Mazelle, Gina A. DiBraccio, Jasper S. Halekas, Suranga Ruhunusiri</p>
16 : 30	<p>S001-21 学会誌としての Earth, Planets and Space 誌 *白井 洋一, 山谷 祐介, 加藤 雄人</p>	<p>R006-19 Effect of quasi-steady scattering on pulsating aurora *高橋 一輝, 齋藤 慎司, 三好 由純, 遠山 航平, 浅村 和史, 細川 敬祐</p>	<p>R005-21 Automated detection of mid-latitude sporadic E using GPS-TEC ROTI and aeronautical navigation radio wave data *高陽 直弘, 細川 敬祐, 坂井 純, 齋藤 享</p>	<p>R009-21 A technique for retrieving the Martian hot oxygen exosphere from O<sup>+</sup> pickup ion measurements in the magnetosheath *益永 圭, 寺田 直樹, 堺 正太郎, 横田 勝一郎, 白井 寛裕</p>
16 : 45	<p>S001-22 SGEPS における研究データマネジメントの現状と将来像 データ問題検討 分科会, *能勢 正仁, 村山 泰啓, 篠原 育, 田中 良昌, 堀 智昭, 小山 幸伸, 今城 峻</p>	<p>R006-20 Role of nonlinear WPI in energetic electron precipitation by oblique chorus emissions in the outer radiation belt *謝 怡凱, 大村 善治</p>	<p>R005-22 Equinoctial Asymmetry of Plasma Bubble Occurrence and Electro-Dynamics in South-East Asia *大塚 雄一, Abadi Prayitno, Hozumi Kornyanat</p>	<p>R009-22 MAVEN および Mars Express による火星電離圏不規則構造の遠隔・直接同時観測 *坂東 日菜, 原田 裕己, 寺田 直樹, 中川 広務</p>

# 第 1 日 目

11月1日(月)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
17:00	総合討論	R006-21 コーラスの伝搬特性と脈動オーロラ-マイクロバースト降り込み電子の関係 *三好由純, 齊藤慎司, 遠山航平, 栗田 怜, 細川 敬祐, 浅村 和史, 高橋 一輝	R005-23 Analysis of Different Spread-F types and GPS Scintillation Occurrence over Bac Liu *PERWITASARI SEPTI, Hozumi Kornyanat, 西岡 未知	総合討論
17:15		R006-22 Statistical study about pitch angle evolutions of sub-relativistic/relativistic electrons of the outer radiation belt *Park Inchun, 三好由純, 栗田 怜, 三谷 烈史, 堀 智昭, 高島 健, 篠原 育, 松岡 彩子, 東尾 奈々, 北原 理弘	R005-24 Dependence of the occurrence of storm-time plasma bubbles extending to the midlatitudes on solar wind dynamic pressure *惣宇利 卓弥, 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知	(17:15 終了)
17:30		R006-23 A statistical study on electron injection events whose peak-energy exceed 100 keV observed in the inner magnetosphere *楊 敬軒, 篠原 育, 滑川 拓, 三谷 烈史, 浅村 和史, 笠原 慧, 東尾 奈々, 松岡 彩子	R005-25 COSMIC-2衛星搭載2周波ビーコン観測による東南アジア域のプラズマバブルに繋がりを有する電離圏の長波長変動に関する研究 *寺田 一生, 山本 衛	
17:45	(17:45 終了)	R006-24 Possible observation plans for high-energy analyzer (PINO) onboard a CubeSat (BIRDS-5) *篠原 育, 三谷 烈史, 寺本 万里子, 浅村 和史, 大野木 瞭太, 川越 弓恵, 高島 健	R005-26 主成分分析による地上磁場データの成分分離 *高山 久美, 吉川 顕正	
18:00		総合討論 (18:15 終了)	総合討論 (18:15 終了)	

# 第 2 日 目

11月2日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p>S002 研究データ                      コンビナー：                      能勢 正仁 (名古屋大学)                      村山 泰啓 (情報通信研究機構)                      篠原 育 (宇宙航空研究開発機構)                      田中 良昌 (国立極地研究所)                      堀 智昭 (名古屋大学)                      小山 幸伸 (近畿大学工業高等専門学校)                      今城 峻 (京都大学)                      座長：                      田中 良昌 (国立極地研究所)                      今城 峻 (京都大学)</p>	<p>R006 磁気圏                      コンビナー：                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      中野 慎也 (統計数理研究所)                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      座長：                      坂口 歌織 (情報通信研究機構)                      謝 怡凱 (京都大学生存圏研究所)</p>	<p>R005 大気圏電離圏                      コンビナー：                      西岡 未知 (情報通信研究機構)                      埜 千尋 (情報通信研究機構)                      津田 卓雄 (電気通信大学)                      富川 喜弘 (国立極地研究所)                      座長：                      大山 伸一郎 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      木暮 優 (九州大学)</p>	<p>R009 惑星圏・小天体                      コンビナー：                      土屋 史紀 (東北大学)                      今村 剛 (東京大学)                      関 華奈子 (東京大学)                      西野 真木 (宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所)                      臼井 英之 (神戸大学)                      座長：                      原田 裕己 (京都大学)                      関 華奈子 (東京大学)</p>
9:00	はじめに		R005-27 A study of plasmaspheric electron content variations during a magnetic storm using the GPS total electron content data *陳 治宇, 大塚 雄一, 塩川 和夫, 新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, 津川 卓也, 西岡 未知	R009-23 On plasmasphere formation around terrestrial exoplanets: Possible evidence of exoplanetary intrinsic magnetic field and atmosphere *関 華奈子, 中山 陽史, 坂田 遼弥, 今村 剛, 寺田 直樹
9:10	S002-01 研究データの保存・管理とオープンサイエンスに関する国際動向：学協会の議論にむけて *村山 泰啓		R005-28 20年間のGNSS-TECデータに見られるCIR/CME駆動型磁気嵐時の大規模電離圏擾乱の統計的振る舞い *新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, 大塚 雄一, 津川 卓也, 西岡 未知	R009-24 Numerical experiments of exospheric retrieval for isotope ratio measurements by MSA onboard MMX *堺 正太朗, 寺田 直樹, 益永 圭, 中川 広務, 横田 勝一郎, 笠羽 康正
9:15		R006-25 科学衛星あらせによって観測された低周波波動の統計解析 *天野 駿, 三宅 壯聡, 松岡 彩子		
9:25	S002-02 SGPSSにおけるデータ出版・データ引用の現状とその実践・意義 *能勢 正仁, 村山 泰啓, 西岡 未知, 石井 守, 今井 弘二, 木下 武也, 小山 幸伸, 相良 毅, 林 和宏, 端場 純子, 三好 由純, 堀 智昭, 浅利 晴紀, 埜 千尋		R005-29 観測ロケットから地上までの電離圏全電子数観測システムの開発 *山本 衛, 黒川 浩規	R009-25 Development of an engineering model (EM) of the Mass spectrum Analyzer (MSA) for Mars Moons eXploration (MMX) *横田 勝一郎, 松岡 彩子, 村田 直史, 寺田 直樹, 齋藤 義文, 桂華 邦裕, 原田 裕己, 今城 峻, 益永 圭
9:30		R006-26 A statistical study of EMIC wave-particle interactions in the magnetosphere using Arase observations *田 采祐, 三好 由純, 中村 紗都子, 小路 真史, 北原 理弘, 堀 智昭, 笠原 禎也, 笠羽 康正, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松田 昇也, 浅村 和史, 篠原 育, 松岡 彩子, 横田 勝一郎, 笠原 慧, 桂華 邦裕		
9:40	S002-03 宇宙科学におけるデータマネジメント活動の可視化の試み *篠原 育			

# 第 2 日 目

11月2日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
9:45				
9:55	S002-04 CIDAS/ISEEにおけるDOI付与及びデータ引用スキームについて *堀 智昭, 三好 由純, 能勢 正仁, 田 采祐, 中村 紗都子, 北原 理弘, 前田 麻代, 瀬川 朋紀, 三宅 美沙, 細川 敬祐, 増田 智, 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 塩川 和夫, 岩井 一正, 今田 晋亮, 飯島 陽久, 金子 岳史, 坪木 和久, 加藤 丈典	R006-27 サブオーロラ帯における7つのPWING地上観測点を用いたPc1地磁気脈動の経度拡がりの統計解析 *劉 杰, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 大塚 雄一, 田 采祐, 能勢 正仁, 長妻 努, 坂口 歌織, 門倉 昭, 尾崎 光紀, Connors Martin, Baishev Dmitry, 西谷 望, Oinats Alexey, Kurkin Volodya, Raita Tero	R005-30 複数のGNSS衛星群を用いる低コストなTEC観測システム開発 *河上 晃治, 山本 衛, 斎藤 享, Ssessanga Nicholas	R009-26 TGO/NOMADからリトリバルした火星中間圏・下部熱圏のCO/CO2分布の変動 *吉田 奈央, 中川 広務, 青木 翔平, Erwin Justin, Vandaele Ann Carine, 村田 功, Thomas Ian, Daerden Frank, Neary Lori, Trompet Loic, 小山 俊吾, 寺田 直樹, 笠羽 康正, Ristic Bojan, Patel Manish, Bellucci Giancarlo, Lopez-Moreno Jose Juan
10:00				
10:10	S002-05 学術データのアーカイブ、公開に関する名古屋大学宇宙地球環境研究所の取り組み *三好 由純, 能勢 正仁, 大塚 雄一, 梅田 隆行, 増田 智, 塩川 和夫, 坪木 和久, 加藤 丈典, 草野 完也, 堀 智昭, 中村 紗都子, 北原 理弘, 田 采祐, 飯島 陽久	R006-28 ニュージーランドに設置された誘導磁力計によるPcIIARの観測: 初期結果報告 *尾花 由紀, 坂口 歌織, 能勢 正仁, 細川 敬祐, 塩川 和夫, Connors Martin, 門倉 昭, 長妻 努	R005-31 南極観測船「しらせ」における大気光・全電子数観測 *山科 佐紀, 齊藤 昭則, 坂野 井 健, 津田 卓雄, 青木 猛, 江尻 省, 西山 尚典, 直井 隆浩, 永原 政人, 穂積 裕太	R009-27 CO2近赤外吸収と渦拡散強度による火星熱圏構造への影響 *中山 陽史, 関 華奈子, 中川 広務, 品川 裕之, 寺田 直樹
10:15		総合討論	総合討論	総合討論
10:25	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)	総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)
	座長: 村山 泰啓 (情報通信研究機構) 堀 智昭 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)	座長: 謝 怡凱 (京大生存圏研究所) 北村 成寿 (東京大学)	座長: 大山 伸一郎 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 木暮 優 (九州大学)	座長: 堺 正太郎 (東北大学) 関 華奈子 (東京大学)
10:45	S002-06 大気水圏科学データの蓄積・解析基盤形成に向けて *林 祥介, 榎本 剛	R006-29 Multipoint Measurement of Fine-Structured EMIC Waves by AraseVan Allen Probe A and Ground Stations *松田 昇也, 三好 由純, 笠原 禎也, Blum Lauren, Colpitts Chris, 浅村 和史, 笠羽 康正, 松岡 彩子, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 北原 理弘, 篠原 育, Reeves Geoff, Spence Harlan, 塩川 和夫, 長妻 努, 大山 伸一郎, Mann Ian R.	R005-32 はやぶさ2カプセル再突入(2020年)におけるELF/VLF電波観測 *渡邊 堯, 小林 美樹, 加藤 泰男, 大矢 浩代, 塩川 和夫, 鈴木 和博, はやぶさ-2カプセル回収チーム	R009-28 Observation Capability of a Ground-based Terahertz Radiometer in Martian atmosphere *山田 崇貴, Baron Philippe, 西堀 俊幸, Larsson Richard, 黒田 剛史, 笠井 康子



11:00				
11:05	S002-07 データ提供者としての近年の気象庁地磁気観測所の取り組み－歴史的データのデジタル利活用促進に向けて－ *浅利 晴紀, 長町 信吾, 増子 徳道, 村山 泰啓, 相良 毅, 能勢 正仁	R006-30 地上-衛星観測によるIPDPタイプEMIC波動の周波数上昇に関するイベント解析 *平井 あすか, 土屋 史紀, 小原 隆博, 笠羽 康正, 加藤 雄人, 三澤 浩昭, 塩川 和夫, 三好 由純, 田 采祐, 栗田 怜, Connors Martin, Hendry Aaron	R005-33 D-region ionospheric effects of fireballs occurred in Hokkaido using VLF/LF transmitter signals *鈴木 威流, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 中田 裕之	R009-29 太陽高エネルギー粒子が火星オゾンに与える影響の評価 *晝場 清乃, 中川 広務, 中村 勇貴, 寺田 直樹, 堺 正太朗, 村田 功, 二穴 喜文
11:15				
11:20	S002-08 GAIA長期計算のIUGONETメタデータおよびDOI登録に向けて *埜 千尋, 陣 英克, 品川 裕之, 三好 勉信, 藤原 均, 新堀 淳樹, 能勢 正仁, 西岡 未知, 村山 泰啓	R006-31 プラズマ波動の分散関係に基づいた伝搬方向推定手法の検討とあらせ衛星観測データへの適用 *古俣 圭佑, 笠原 禎也, 田中 裕士, 松田 昇也, 太田 守, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子	R005-34 D-region ionospheric signatures associated with the 2015 Nepal earthquake using LF transmitter signals *明石 徹寛, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 野崎 憲朗, 中田 裕之	R009-30 磁場配置と中性大気密度の効果を検証するための火星ディフューズオーロラモデルの開発 *沖山 太心, 関 華奈子
11:30				
11:35	S002-09 宇宙環境計測情報システム(SEES)のDOI導入に向けた検討状況 *相田 真里, 東尾 奈々, 松本 晴久, 木本 雄吾, 上野 遥, 今城 峻, 能勢 正仁	R006-32 あらせ衛星で観測されるコーラスに関連したラングミュア波動の統計解析 *江田 大輝, 栗田 怜, 吉田 永遠, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 三好 由純, 篠原 育	R005-35 GPS 電波掩蔽観測を用いた東北地方太平洋沖地震に伴う津波による電離圏擾乱の高度分布解析 *伏見 亮祐, 中田 裕之, 大矢 浩代	R009-31 Numerical prediction of changes in atmospheric compositions during SEP events at Mars *中村 勇貴, 寺田 直樹, Leblanc Francois, 中川 広務, 堺 正太朗, 晝場 清乃, 片岡 龍峰, 村瀬 清華
11:45				
11:50	S002-10 データサービスの永続的運用の現状と課題: WDC京都による地磁気データサービス *今城 峻, 松岡 彩子, 藤 浩明, 家森 俊彦, 田口 聡, 荒木 徹, 小田木 洋子	R006-33 あらせ衛星のモノポールモードで観測されたコーラス波動の解析 *滝 朋恵, 栗田 怜, 松田 昇也, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 三好 由純, 松岡 彩子, 熊本 篤志	R005-36 HFDを用いた地震に伴う電離圏擾乱の3次元空間分布の解析 *堀切 友晃, 中田 裕之, 大矢 浩代, 細川 敬祐	R009-32 Water vapor vertical distributions on Mars: Results from three years of TGO/NOMAD science operations *青木 翔平
12:00		総合討論		R009-33 リム観測による火星大気鉛直構造の解明を目指す新大気リトリバル技術の検証 *小暮 李成, 青木 翔平, Mahieux Arnaud, 中川 広務, 黒田 剛史, 笠羽 康正, 吉田 奈央, 岩淵 弘信, 出村 裕英
12:05	S002-11 ICAO宇宙天気情報サービスにおけるデータ共有の試み *石井 守			
12:15				
12:20	総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)	総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)	総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)	総合討論  (12:30 - 13:45 昼休み)

# 第 2 日 目

11月2日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
13:45	<p>座長： 篠原 育 (JAXA 宇宙科学研究所) 能勢 正仁 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p> <p>S002-12 IUGONET プロジェクトによる超高層大気分野の研究データマネージメントへの貢献 *田中 良昌, 新堀 淳樹, 阿部 修司, 上野 悟, 能勢 正仁</p>	<p>座長： 齊藤 慎司 (情報通信研究機構) 中村 紗都子 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p> <p>R006-34 Repetitive EMIC rising tone emissions by anomalous trapping of low pitch angle protons *小路 真史, 北原 理弘, 中村 紗都子, 大村 善治</p>	<p>座長： 新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 橋本 大志 (国立極地研究所) 山本 衛 (国立極地研究所)</p> <p>R005-38 火星熱圏電離圏にみられる密度擾乱の励起源 *中川 広務, 吉田 奈央, 堺 正太郎, 原田 裕己, 寺田 香織, 寺田 直樹, 藤原 均, 今村 剛, 関 華奈子</p>	<p>座長： 青木 翔平 (JAXA 宇宙科学研究所) 今村 剛 (東京大学)</p> <p>R009-34 Remote sensing of surface pressure on Mars by CO2 2 μ m absorption band observed by Mars Express/OMEGA *風間 暁, 笠羽 康正, 中川 広務, 青木 翔平, 黒田 剛史, 小暮 李成, 鈴木 湧平, 村田 功, 吉田 奈央</p>
14:00	<p>S002-13 研究データマネージメントの技能向上・教育のためのルーブリック開発 *家森 俊彦, Smith Janice, 梶田 将司, 能勢 正仁, 青木 学聡</p>	<p>R006-35 Measurements of nongyrotropic electrons around the cyclotron resonance velocity in whistler-mode waves *北村 成寿, 天野 孝伸, 大村 善治, Boardsen Scott, Gershman Daniel J., 北原 理弘, 中村 紗都子, 小路 真史, 三好 由純, 加藤 雄人, 小嶋 浩嗣, 齋藤 義文, 平原 聖文, 横田 勝一郎, Giles Barbara L., Paterson William R., Pollock Craig J., Le Contel Olivier, Russell Christopher, Strangeway Robert J., Ahmadi Narges, Lindqvist Per-Arne</p>	<p>R005-39 衛星 GOCE による熱圏の大気密度の日変動について *中山 沙由香, Liu Huixin</p>	<p>R009-35 電波掩蔽データ解析による火星大気の微細構造の抽出と解析手法の改良 *櫻井 龍太郎, 今村 剛</p>
14:15	<p>S002-14 SuperDARN ネットワークのデータマネージメントの現状と課題 *西谷 望, 行松 彰, 堀 智昭</p>	<p>R006-36 ARTEMIS 衛星観測を用いた月周辺におけるホイッスラーモード波動のスペクトル形状についての解析 *沢口 航, 原田 裕己, 栗田 怜</p>	<p>R005-40 地磁気静穏時に発生した pseudo breakup における電離圏変動に対する熱圏風変動 *大山 伸一郎, Heikki Vanhamaki, Cai Lei, Anita Aikio, Rietveld Michael, 小川 泰信, Raita Tero, Kellinsalmi Mirjam, Kauristie Kirsti, Kozelov Boris, 新堀 淳樹, 塩川 和夫, 津田 卓雄, 坂野井 健</p>	<p>R009-36 Retrieval of HCl abundance at the cloud top of Venus from IRTF/iSHELL spectra *佐藤 隆雄, 佐川 英夫</p>

<p>14 : 30</p>	<p>総合討論</p>	<p>R006-37 Preferential energization of lower-charge-state heavier ions in the near-Earth magnetotail *桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 星野 真弘, 関 華奈子, 天野 孝伸, Kistler Lynn M., 能勢 正仁, 三好 由純, 堀 智昭, 篠原 育</p>	<p>R005-41 大気圏電離圏モデルGAIAによる地磁気静穏時の平均的熱圏・電離圏変動の再現性評価と課題 *陣 英克, 三好 勉信, 埜 千尋, 品川 裕之, 藤原 均</p>	<p>R009-37 金星探査機「あかつき」の水平風速を用いた客観解析データ作成の試み *藤澤 由貴子, 村上 真也, 杉本 憲彦, 高木 征弘, 今村 剛, 堀之内 武, はしもと じょーじ, 石渡 正樹, 榎本 剛, 三好 建正, 林 祥介</p>
<p>14 : 45</p>		<p>R006-38 磁気圏尾部“乗り換えリコネクション”の磁場トポロジー *渡辺 正和, 田中 高史, 藤田 茂, 蔡 東生, 熊 沛坤</p>	<p>R005-42 2019年9月南半球成層圏突然昇温が熱圏・電離圏に及ぼす影響 *三好 勉信, 山崎 洋介</p>	<p>R009-38 Observation and analysis of optical emission by lightning in Jupiter and Venus with high-speed photometer *大野 辰遠, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 渡部 重十, 高木 聖子, 今井 正堯</p>
<p>15 : 00</p>		<p>R006-39 Effect of whistler waves on electron bounce motion in the Earth's magnetotail *大塚 史子, Wang Kaiti, GIRGIS KIROLOSSE, 羽田 亨</p>	<p>R005-43 Impacts of CO2 doubling on momentum balance in the thermosphere. *木暮 優, Liu Huixin, 埜 千尋</p>	<p>R009-39 Estimation of the drift rate and intensity of Neptune's storm in 2018 and 2020 *佐藤 佑樹, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 高木 聖子, 今井 正堯</p>
<p>15 : 15</p>	<p>(15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (15:30 - 15:45 休憩)</p>
	<p><b>R003 内部電磁気</b> コンペーナ： 白井 嘉哉 (東京大学地震研究所) 浅利 晴紀 (気象庁地磁気観測所) 座長： 浅利 晴紀 (気象庁地磁気観測所)</p>	<p><b>R007 太陽圏</b> コンペーナ： 成行 泰裕 (富山大学学術研究部教育学系) 岩井 一正 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 西野 真木 (JAXA宇宙科学研究所) 坪内 健 (電気通信大学) 座長： 西野 真木 (JAXA宇宙科学研究所) 成行 泰裕 (富山大学)</p>	<p>座長： 新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 橋本 大志 (国立極地研究所) 山本 衛 (国立極地研究所)</p>	<p>座長： 佐藤 隆雄 (北海道情報大学) 今村 剛 (東京大学)</p>
<p>15 : 45</p>	<p>R003-01 ドローンを用いた九重火山における繰り返し空中磁気観測により見積もられた磁場時間変化について *宇津木 充, 橋本 武志, 多田 訓子, 太田 豊宣, 吉川 慎, 井上 寛之</p>	<p>R007-01 次世代太陽風観測のためのデジタルフェーズドアレイ装置の開発2：多段接続による大規模アレイの実現 *岩井 一正</p>	<p>R005-44 磁気リップルおよび電子密度変動の振幅と衛星軌道直下の降雨との統計的関連 *家森 俊彦, 青山 忠司, 横山 佳弘</p>	<p>R009-40 全球非静力学金星大気モデルの開発：簡易金星計算 *櫻村 博基, 八代 尚, 西澤 誠也, 富田 浩文, 高木 征弘, 杉本 憲彦, 小郷原 一智, 黒田 剛史, 中島 健介, 石渡 正樹, 高橋 芳幸, 林 祥介</p>

# 第 2 日 目

11月2日(火)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
16:00 16:05 16:15 16:25 16:30	<p>R003-02 Aeromagnetic survey of Nishinoshima volcano by using drone: the current situation and future outlook * 多田 訓子, 市原 寛, 中野 優, 宇津木 充, 小山 崇夫, 桑谷 立, 馬場 聖至, 前野 深, 高木 朗充, 武尾 実</p> <p>R003-03 Electric self-potential change before and during the 2018 phreatic eruption of Iwo-Yama Volcano Kirishima Volcanic Complex * 相澤 広記, 村松 弾, 松島 健, 小山 崇夫, 上嶋 誠</p>	<p>R007-02 Distribution of Solar Wind Sources at the solar surface from 1985 to 2016 * 藤木 謙一, 徳丸 宗利, 岩井 一正</p> <p>R007-03 かにパルサーの巨大電波パルスを用いたサイクル24/25極小期における太陽コロナ密度測定 * 徳丸 宗利, 前田 龍哉, 俵 海人, 岳藤 一宏, 寺沢 敏夫</p> <p>R007-04 太陽観測衛星の画像データを用いた磁気中性線の自動抽出システムの構築 * 赤松 直, 山本 真行, 伴場 由美, 今田 晋亮</p>	<p>R005-45 観測ロケット搭載超高層大気密度測定用真空計の開発 * 田中 勇人, 阿部 琢美, 三宅 互</p> <p>R005-46 Detection of polar mesospheric clouds utilizing Himawari-8/AHI full-disk images * 津田 卓雄, 穂積 裕太, 安藤 芳晃, 細川 敬祐, 鈴木 秀彦, 村田 健史, 中村 卓司, Yue Jia, Nielsen Kim, 三好 勉信</p> <p>R005-47 2020年および2021年における北海道での夜光雲観測状況および補足率向上に向けたイメージャーの開発 * 中村 優里子, Peh Bengau, 鈴木 秀彦, 石井 智士, 坂野井 和代, 坂口 歌織, 西谷 望, 岩本 勉之, 高田 拓, 津田 卓雄, 穂積 裕太, 村山 泰啓, 小川 忠彦, 藤吉 康志</p> <p>R005-48 グーウィンで得られた大気光画像の3次元スペクトル解析に基づく中間圏・熱圏波動の水平位相速度分布の初期統計解析 * 坪井 巧馬, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 中村 卓司, ネウデグ デイビッド</p> <p>R005-49 Atmospheric instabilities in the polar upper mesosphere (2) * 野澤 悟徳, 川原 琢也, 斎藤 徳人, 和田 智之, 津田 卓雄, 川端 哲也, Hall Chris</p>	<p>R009-41 金星の微細な雲形態の統計的解析 * 須田 智也, 今村 剛</p> <p>R009-42 Longitudinal variation in the Venusian cloud optical thickness associated with a Kelvin wave * 狩生 宏喜, 黒田 剛史, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 山本 勝, 高橋 正明, 池田 恒平, 杉本 憲彦</p> <p>R009-43 金星探査機あかつきによる電波掩蔽観測で得られた硫酸蒸気混合比 * 尾沼 日奈子, 野口 克行, 安藤 紘基, 今村 剛</p> <p>R009-44 Study of SO2 transport using Akatsuki UVI images and radiative transfer calculation * 岩中 達郎, 今村 剛</p> <p>R009-45 多波長撮像観測で探る金星極渦の立体構造 * 佐藤 毅彦, 田口 真, 佐藤 隆雄, 安藤 紘基, 今村 剛, 神山 徹, 中村 正人</p>
16:45 17:00 17:05	<p>R003-04 後生掛地熱地帯での自然電位分布の変遷 * 坂中 伸也, 田表 主良, 坪江 桂吾, 崎山 律, 輪倉 光矢, 森脇 知哉, 多田 悠也</p> <p>R003-05 人工的に組み込んだ切込みを有する花崗岩への多点電気測定手法の応用 * 鈴木 健士, 吉村 令慧, 山崎 健一, 大志万 直人</p>	<p>R007-05 電波掩蔽観測による太陽風中の短周期密度変動の検出 * 千葉 翔太, 今村 剛, 安藤 紘基</p> <p>R007-06 太陽活動第23-24周期でのOrdinary type III burstとMicro type III burstの出現特性の太陽活動依存性 * 関 佑一朗, 三澤 浩昭, 小原 隆博, 土屋 史紀, 増田 智, 岩井 一正, 森岡 昭</p>		

17:15				
17:20	R003-06 Introduction of a pilot Network-MT survey in the north island of New Zealand	R007-07 太陽II型およびIII型電波バーストと高エネルギー粒子現象との関係	R005-50 極域下部熱圏における地磁気活動度に対する半日潮汐波の変動	R009-46 次世代金星探査の検討
	*上嶋誠, カルドウェル グラント,	*三澤浩昭, 土屋史紀, 小原隆博, 関佑一朗	*小山裕貴, 野澤悟徳, 小川泰信, Brekke Asgeir	*今村剛, 佐藤隆雄, 神山徹, 今井正亮, 安藤紘基, 佐川英夫, 原田裕己, 山崎敦, 佐藤毅彦, 中村正人
17:30	*畑真紀, 尾花由紀	R007-08 An event study on electrostatic solitary wave excitation and electron distributions in the lunar wake boundary	R005-51 MFレーダー観測に基づく南極MLT領域風速場の水平構造の推定	総合討論
17:35	総合討論	*西野真木, 笠原禎也, 原田裕己, 齋藤義文, 綱川秀夫, 熊本篤志, 横田勝一郎, 高橋太, 松島政貴, 渋谷秀敏, 清水久芳, 宮下幸長	*堤雅基, 橋本大志, 西村耕司, 佐藤亨, 高麗正史, 佐藤薫	
		総合討論	R005-52 Development of the meteor radar functionality on the PANSY radar to reinforce wind measurements in the Mesosphere	(17:45 終了)
17:45	(17:50 終了)		*橋本大志, 堤雅基, 西村耕司, 佐藤亨, 高麗正史, 佐藤薫	
		(18:00 終了)	総合討論	
18:00			(18:15 終了)	

# 第 3 日 目

11月3日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p><b>R003 内部電磁気</b>                      コンビナー：                      白井 嘉哉（東京大学地震研究所）                      浅利 晴紀（気象庁地磁気観測所）                      座長：                      市原 寛（名古屋大学）</p>	<p><b>R010 宇宙天気</b>                      コンビナー：                      塩田 大幸（情報通信研究機構）                      池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校）                      藤本 晶子（九州工業大学）                      渡邊 恭子（防衛大学校）                      座長：                      西谷 望（名古屋大学宇宙地球環境研究所）</p>	<p><b>R005 大気圏電離圏</b>                      コンビナー：                      西岡 未知（情報通信研究機構）                      埜 千尋（情報通信研究機構）                      津田 卓雄（電気通信大学）                      富川 喜弘（国立極地研究所）                      座長：                      江尻 省（国立極地研究所）                      野澤 悟徳（名古屋大学宇宙地球環境研究所）</p>	<p><b>R007 太陽圏</b>                      コンビナー：                      成行 泰裕（富山大学学術研究部教育学系）                      岩井 一正（名古屋大学宇宙地球環境研究所）                      西野 真木（JAXA 宇宙科学研究所）                      坪内 健（電気通信大学）                      座長：                      岩井 一正（名古屋大学宇宙地球環境研究所）</p>
9:00	<p>R003-07 東北地方のインダクションベクトルと虚部のインダクションベクトルについて                      *市來 雅啓, 海田 俊輝, 小川 康雄</p>	<p>R010-01 磁気圏多点衛星観測時代に向けたデータ解析手法の開発                      *中村 典, 吉川 顕正</p>	<p>R005-53 ノルウェー・トロムソにおけるミリ波分光観測装置を用いた中層大気微量分子観測                      *中島 拓, 後藤 宏文, 長濱 智生, 野澤 悟徳, 大山 伸一郎, 三好 由純, 川端 哲也, 鈴木 和司, 児島 康介, 藤森 隆彰, 水野 亮</p>	<p>R007-09 Energy density composition in the inner heliosheath affected by pickup ions                      *坪内 健</p>
9:15	<p>R003-08 Three-dimensional electrical resistivity structure beneath the back-arc side of the southern Tohoku region                      *白井 嘉哉, 上嶋 誠, 長谷 英彰, 市原 寛, 相澤 広記, 小山 崇夫, 坂中 伸也, 小河 勉, 山谷 祐介, 西谷 忠師, 小川 康雄, 吉村 令慧, 高倉 伸一, 三品 正明, 森田 裕一</p>	<p>R010-02 3次元全球電離圏静電ポテンシャルソルバーの開発                      *伊集院 拓也, 吉川 顕正</p>	<p>R005-54 ノルウェー・トロムソにおけるNO柱密度の導出と、高エネルギー電子の降り込みとの関係性の考察に関する研究                      *後藤 宏文, 中島 拓, 長濱 智生, 野澤 悟徳, 児島 康介, 川端 哲也, 藤森 隆彰, 鈴木 和司, 小川 泰信, 水野 亮</p>	<p>R007-10 「ひさぎ」衛星による惑星間空間のヘリウム光学観測                      *山崎 敦, 村上 豪, 吉岡 和夫, 木村 智樹, 土屋 史紀, 北 元, 桑原 正輝, 益永 圭, 鍵谷 将人, 坂野 井 健, 寺田 直樹, 笠羽 康正, 吉川 一朗, ひさぎ (SPRINT-A) プロジェクトチーム</p>
9:30	<p>R003-09 Electrical resistivity structure beneath the southern part of TohokuNE Japan revealed by magnetotelluric (MT) survey                      *ディバ ディエノ, 上嶋 誠, 市來 雅啓, 坂中 伸也, 田村 慎, 白井 嘉哉</p>	<p>R010-03 A study on the geometrical evolution of magnetic fields                      *吉川 顕正</p>	<p>R005-55 Exploring interannual and long-term variability of the stratospheric ozone using the Aura/MLS Level3 dataset                      *楊 天量, 長濱 智生</p>	<p>R007-11 銀河宇宙線の振る舞いにおける太陽圏境界の役割に関する数値シミュレーション研究                      *吉田 光太郎, 松清 修一, 鷲見 治一, 羽田 亨</p>
9:45	<p>R003-10 阿蘇2014年マグマ噴火前後における地下比抵抗分布の推移                      *石橋 桜, 宇津木 充, 南 拓人, 井上 寛之</p>	<p>R010-04 電離圏分極型PBIにおける電子加速メカニズム：3次元流体的電子加速シミュレータから得られる新機構                      *樋口 颯人, 吉川 顕正</p>	<p>R005-56 Sporadic large gravity wave events over Syowa Station-Comparison between the PANSY radar and the ERA5 reanalysis-                      *吉田 理人, 富川 喜弘, 江尻 省, 高麗 正史, 佐藤 薫</p>	<p>R007-12 地球バウショックにおけるホイッスラー波と電子加速効率の関係性                      *増田 未希, 天野 孝伸</p>

10:00	<p>R003-11 広帯域MT法探査から推定される雌阿寒岳のマグマ供給系と浅部熱水系 *井上 智裕, 橋本 武志, 田中 良, 山谷 祐介, 市原 寛</p>	<p>R010-05 磁気圏MHDシミュレーションによる地磁気誘導電流(GIC)予測の検討 *亙 慎一, 中溝 葵, 海老原 祐輔</p>	<p>R005-57 Revisiting models of TKE dissipation rates from UHF and VHF Doppler radar spectrum width from theory and UAV data *LUCE Hubert, 橋口 浩之, Kantha Lakshmi, Doddi Abhiram, Lawrence Dale, 矢吹 正教</p>	<p>R007-13 On stochastic models for the pitch angle scattering of charged particles in the solar wind *成行 泰裕</p>
10:15	<p>総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>総合討論 (10:30 - 10:45 休憩)</p>
	<p>座長： 白井 嘉哉 (東京大学地震研究所)</p>	<p>座長： 渡邊 恭子 (防衛大学校)</p>	<p>座長： 江尻 省 (国立極地研究所) 野澤 悟徳 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>	<p><b>R008 プラズマ コンビーナ：</b> 三宅 洋平 (神戸大学計算科学教育センター) 天野 孝伸 (東京大学大学院理学系研究科) 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所) 成行 泰裕 (富山大学学術研究部教育学系) 中村 匡 (福井県立大学) 座長： 三宅 洋平 (神戸大学) 梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)</p>
10:45	<p>R003-12 胆振地方東部のMT法地下比抵抗構造解析 *伊藤 凌, 橋本 武志, 井上 智裕, 上嶋 誠, 市原 寛, 山谷 祐介</p>	<p>R010-06 What Condition is Necessary for the Large Solar Eruption of AR 12673 Before September 6 2017? *井上 諭, 山崎 大輝, 伴場 由美</p>	<p>R005-58 夜間の空の連続画像から晴天領域の時空間分布ログを自動生成する手法の開発 *石井 智士, 鈴木 秀彦, 西谷 望</p>	<p>R008-01 Application of CoToCoA to MHD and micro-scale simulations of the magnetosphere *深沢 圭一郎, 加藤 雄人, 南里 豪志</p>
11:00	<p>R003-13 弾性波探査およびボーリング調査結果を用いた阿寺断層帯主部南部の地下比抵抗構造の解釈 *伊藤 圭, 壽山 美季, 山口 覚, 後藤 忠徳, 加藤 茂弘, 村上 英記</p>	<p>R010-07 Simulation study on the deformation of magnetic field in interplanetary CMEs *森 美南, 塩田 大幸, 草野 完也</p>	<p>R005-59 Estimation of cloud base height and cloud cover from all-sky cloud imagers *根本 敦哉, 大矢 浩代, 鷹野 敏明, 高村 民雄, ダミアーニ アレッサンドロ, 中田 裕之</p>	<p>R008-02 一様及び正規分布の生成方法再考 *梅田 隆行</p>
11:15	<p>R003-14 山崎断層帯草谷断層の比抵抗構造 *乾 太生, 山口 覚, 伊藤 圭, 壽山 美季</p>	<p>R010-08 アンサンブルSUSANOO-CME simulationによるCME到来予測：予測指標についての考察 *塩田 大幸, 片岡 龍峰, 久保 勇樹, 岩井 一正</p>	<p>R005-60 Response of thunderstormsrainfalls and snowfalls to global electric circuit in Kanto area using W-band cloud radar FALCON-I *大矢 浩代, 鴨川 仁, 鈴木 智幸, 鷹野 敏明, 諸富 和臣</p>	<p>R008-03 太陽風プラズマによる月面帯電現象の表面形状への依存性 *中園 仁, 三宅 洋平, 白井 英之</p>

# 第 3 日 目

11月3日(水)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
11:30	R003-15 比抵抗分布からみた郷村断層帯の地下構造および Fault zone conductor の時間変化 *山口 覚, 三村 明, 加藤 茂弘, 村上 英記	R010-09 A machine learning approach to fill the data gaps of the solar wind profiles causing large magnetic storms *片岡 龍峰, 中野 慎也	R005-61 V-POTEKA 観測網で検出された西部北太平洋における雷活動と台風強度発達との関係性 *佐藤 光輝, 高橋 幸弘, 久保田 尚之, Lopez Glenn Vincent C.	R008-04 あらせ衛星の直方体形状による衛星電位スピン変調と衛星表面帯電モデルとの比較 *中村 紗都子, 三好 由純, 笠羽 康正, 中川 朋子, 堀 智昭, 三宅 洋平, 松田 昇也, 栗田 怜, 笠原 禎也, 篠原 育, 小路 真史, 松岡 彩子, 北原 理弘
11:45	総合討論	R010-10 太陽風シミュレーション：物理ベースの宇宙天気予報に向けて *庄田 宗人, 岩井 一正, 塩田 大幸	R005-62 Scope and progress of ULAT/SATREPS project for extreme weather monitoring in Asia *高橋 幸弘, 佐藤 光輝, 久保田 尚之, 松本 淳	R008-05 Study on Electric Field Sensor Impedance in Magnetized Plasma by PIC Simulation *深澤 伊吹, 栗田 怜, 三宅 洋平, 白井 英之, 小嶋 浩嗣
11:50			総合討論	R008-06 ヘリコンプラズマ放電における高密度プラズマへの密度ジャンプ遷移機構の解明 *進藤 崇志, 諫山 翔伍, 羽田 亨, 篠原 俊二郎
12:00				総合討論
12:05	(12:05 終了)	R010-11 光赤外線波長における天文観測と宇宙天気 *佐野 圭		
12:15				
12:25		総合討論 (12:30 終了)		総合討論 (12:30 終了)



# 第 3 日 目

11月3日(水)

開始時間	
田中館賞受賞講演 (Zoom Webinar)	
13 : 45 – 14 : 30	「房総の地質と松山-ブリュン境界 ～チバニアン前夜～」 「松山-ブリュン地磁気逆転の研究 ～チバニアン誕生へ～」 岡田 誠 会員 (茨城大学 理学部 地球環境科学領域) 菅沼 悠介 会員 (国立極地研究所 地圏研究グループ)
14 : 35 – 15 : 20	「磁気圏内外を駆ける電磁流体波／人工衛星の磁場測定」 松岡 彩子 会員 (京都大学 理学研究科 地磁気世界資料解析センター)
15 : 45 – 18 : 15	第150回総会 (Zoom Webinar)

# 第 4 日 目

11月4日(木)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
	<p><b>R004 古地磁気</b>                      コンビナー：                      望月 伸竜 (熊本大学)                      北原 優 (岡山理科大学)                      山本 裕二 (高知大学)                      座長：                      北原 優 (岡山理科大学)                      藤井 昌和 (国立極地研究所)</p>	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナー：                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      中野 慎也 (統計数理研究所)                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      座長：                      松田 昇也 (金沢大学)                      謝 怡凱 (京都大学生存圏研究所)</p>	<p><b>R010 宇宙天気</b>                      コンビナー：                      塩田 大幸 (情報通信研究機構)                      池田 昭大 (鹿児島工業高等専門学校)                      藤本 晶子 (九州工業大学)                      渡邊 恭子 (防衛大学校)                      座長：                      斎藤 享 (電子航法研究所)</p>	<p><b>R008 プラズマ</b>                      コンビナー：                      三宅 洋平 (神戸大学計算科学教育センター)                      天野 孝伸 (東京大学大学院理学系研究科)                      梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      成行 泰裕 (富山大学学術研究部教育学系)                      中村 匡 (福井県立大学)                      座長：                      天野 孝伸 (東京大学)                      三宅 洋平 (神戸大学計算科学教育センター)</p>
9:00	<p>R004-01 Near-seafloor magnetic anomaly reveals geomagnetic field fluctuation during 29–33 Myr                      * 藤井 昌和, 沖野 郷子, 田村 千織</p>	<p>R006-40 センサ間のノイズレベルの差異を考慮したプラズマ波の到来波識別手法に関する研究                      * 田中 裕士, 太田 守, 笠原 禎也</p>	<p>R010-12 Statistical study on the effect of solar flare emission spectra on the Earth's ionosphere using numerical simulations                      * 西本 将平, 渡邊 恭子, 陣 英克, 河合 敏輝, 今田 晋亮, 川手 朋子</p>	<p>R008-07 A new global multifluid MHD model with the cubed sphere focusing on Martian ionosphere and magnetosphere                      * 坂田 遼弥, 関 華奈子, 堺 正太郎, 寺田 直樹, 品川 裕之, 田中 高史</p>
9:15	<p>R004-02 Magnetic and gravity constraints on crustal structure of the Nosappu Fracture ZoneNorthwestern Pacific                      * 近都 麻衣, 藤井 昌和, 羽入 朋子, 島 伸和</p>	<p>R006-41 FPGA を用いた帯域分割型スペクトルマトリクス演算モジュールの開発                      * 川合 真広, 笠原 禎也</p>	<p>R010-13 太陽フレアX線・EUV・ライマン<math>\alpha</math>線放射とデリンジャー現象の関係                      * 北島 慎之典, 渡邊 恭子, 西本 将平, 荒尾 宗陸, 埜 千尋, 西岡 未知</p>	<p>R008-08 磁気圏のジャイロ運動論的モデルを用いたフィードバック不安定性の線形安定性解析                      * 西村 征也, 沼田 龍介</p>
9:30	<p>R004-03 Energy transfer among the equatorially symmetric components of magnetic and flow fields during dipole reversals in geodynamo model                      * 解良 拓海, 松井 宏晃, 松島 政貴, 加藤 雄人</p>	<p>R006-42 プラズマ波動観測のための波形データ圧縮FPGAモジュールの開発                      * 中瀬 一生, 笠原 禎也</p>	<p>R010-14 磁気赤道域における特異的な太陽フレア効果(SFE*)の発生要因の探究                      * 安永 朗宏, 藤本 晶子, 吉川 顕正</p>	<p>R008-09 フィードバック不安定性の非線形発展における時空間構造                      * 照屋 貴大, 西村 征也, 佐々木 真</p>
9:45	<p>R004-04 A preliminary study of the Hadean geodynamo based on a Basal-Magma-Ocean-Dynamo hypothesis                      * 高橋 太</p>	<p>R006-43 専用集積回路を用いた超小型プラズマ波動受信器の開発                      * 石井 響, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣</p>	<p>R010-15 太陽活動がスプラディックE層に与える影響                      * 品川 裕之, 埜 千尋, 陣 英克, 三好 勉信, 藤原 均</p>	<p>R008-10 Fluid modeling of collisionless plasmas and its range of application                      * 寺境 太樹, 天野 孝伸</p>

10:00	<p>R004-05 伊能忠敬の山島方位記から十九世紀初頭の日本の地磁気偏角を解析する。第10回報告 *辻本 元博</p>	<p>R006-44 Signal and Noise Separation From Satellite Magnetic Field Data Through Independent Component Analysis *今城 峻, 能勢 正仁, 相田 真里, 松本 晴久, 東尾 奈々, 徳永 旭将, 松岡 彩子</p>	<p>R010-16 GBASの脅威となる低緯度電離圏電子密度急勾配パラメータ間の相関特性について *中村 真帆, 斎藤 享, 吉原 貴之</p>	<p>R008-11 非線形ランダウ減衰への等高線力学法の適用 *渡邊 智彦, 佐藤 大樹, 前山 伸也</p>
10:15	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 望月 伸竜 (熊本大学) 馬場 章 (富士山科学研究所)</p>	<p>R006-45 Design of the analog chip utilized in Fundamental Mode Orthogonal Fluxgate Magnetometers *中田 雅彦, 村田 直史, 松岡 彩子, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 北村 成寿 (東京大学) 中溝 葵 (情報通信研究機構)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 吉川 顕正 (九州大学)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長: 近藤 光志 (愛媛大学) 松本 洋介 (千葉大学)</p>
10:45	<p>R004-06 An improved apparent polar wander path for southwest Japan: Cenozoic multiphase rotations with respect to the Asian continent *宇野 康司, 井手原 佑太, 森田 大智, 古川 邦之</p>	<p>R006-46 ASICを用いた粒子センサ用高速プリアンプの小型集積化に関する研究 *菊川 素如, 浅村 和史, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 齋藤 義文</p>	<p>R010-17 Impacts of VHF anomalous propagation on aeronautical navigation systems and the Es layer structure and dynamics *斎藤 享, 細川 敬祐, 坂井 純, 富澤 一郎</p>	<p>R008-12 テアリング不安定性の磁気流体力学線形理論における粘性効果の導入 *清水 徹</p>
11:00		<p>R006-47 将来の惑星探査に向けたASIC技術による10-100 keV電子観測器の小型化 *菅生 真, 笠原 慧, 池田 博一, 小嶋 浩嗣, 頭師 孝拓, 菊川 素如</p>	<p>R010-18 HF-START web tool: A web interface for HF radio wave users *Hozumi Kornyanat, 埜 千尋, 中田 裕之, 斎藤 享, 中山 健司, 西岡 未知, 永原 政人, 陣 英克, 津川 卓也, 石井 守</p>	<p>R008-13 密度非対称条件におけるプラズモイド型磁気リコネクションのMHDシミュレーション *山本 百華, 銭谷 誠司</p>
11:15	<p>R004-07 富士火山における紀元前3600年から1000年の古地磁気方位 *馬場 章, 渋谷 秀敏</p>	<p>R006-48 Development by numerical design of double-shell electrostatic energy analyzer with hemispherical field of view *高須 敦也, 杉本 一郎, 平原 聖文, 横田 勝一郎</p>	<p>R010-19 Development of an autonomous FM-CW ionospheric observation system based on reinforcement learning *御厨 徹, 藤本 晶子, 阿部 修司, 池田 昭大, 吉川 顕正</p>	<p>R008-14 The impact of oxygen ions on a large scale magnetotail reconnection *中村 雅夫</p>
11:30	<p>R004-08 復元窯試料を用いた考古地磁気強度実験の妥当性の検討: その2 *北原 優, 畠山 唯達, 山本 裕二</p>	<p>R006-49 Floating-mode avalanche photodiode experiments using low-energy electrons *田中 誠志郎, 平原 聖文, 笠原 慧, 久保 信</p>	<p>R010-20 Progress of the SDR-based dual-band scintillation detector development and its application for space weather study *阿部 修司, 藤本 晶子, 吉川 顕正</p>	<p>R008-15 昼側磁気圏境界環境と磁気リコネクション構造 *近藤 光志</p>

# 第 4 日 目

11月4日(木)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
11 : 45	<p>R004-09 西之島2014-2015年溶岩による古地磁気強度絶対値測定 *山本 裕二, 小田 啓邦, 多田 訓子, 吉本 充宏, 前野 深, 武尾 実</p>	<p>R006-50 A new calibration method for LEPe low-energy electron data of the ERG satellite *風間 洋一, 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 田 采祐, 三好 由純, Wang B.-J., Wang S.-Y., Tam Sunny W. Y., 笠原 禎也, 松田 昇也, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠羽 康正, 小路 真史, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 高島 健, 篠原 育</p>	<p>R010-21 SuperDARN北海道-陸別第一レーダーのイメージング化計画 *西谷 望, 堀 智昭, 濱口 佳之</p>	<p>R008-16 爆発的に成長する非線形無衝突磁気リコネクション *星野 真弘</p>
12 : 00	<p>R004-10 Paleointensity dating for submarine volcanic rocks: a case study at Izu Oshima *白井 洋一, 石塚 治</p>	<p>R006-51 Performance of Medium-Energy Particle experiments (MEPs) onboard ERG: a long-term view *笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 山本 和弘</p>	<p>R010-22 Seasonal and long-term variations in the Schumann Resonance observed at Kuju Japan *池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 阿部 修司</p>	<p>R008-17 超並列磁気流体シミュレーションコード OpenMHD の開発 *銭谷 誠司, 三好 隆博, 近藤 光志, The Wai-Leong</p>
12 : 15	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 山本 裕二 (高知大学) 加藤 千恵 (九州大学)</p>	<p>R006-52 Evaluation of the errors in analyzing energetic electron flux data obtained by Arase/HEP *堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 三好 由純, 篠原 育</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 中溝 葵 (情報通信研究機構) 松田 昇也 (金沢大学)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 齊藤 慎司 (情報通信研究機構) 塩田 大幸 (情報通信研究機構)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(12:30 - 13:45 昼休み)</p> <p>座長： 三宅 洋平 (神戸大学) 松清 修一 (九州大学)</p>
13 : 45	<p>R004-11 Optimization of Tsunakawa-Shaw paleointensity measurements for single plagioclase grains *加藤 千恵, 佐藤 雅彦, 大野 正夫</p>	<p>R006-53 第24太陽周期中のオーロラ活動：南極昭和基地における観測(2) *門倉 昭</p>	<p>R010-23 Characteristics of dusk-side IHFAC polarity during storm and quiet times *藤本 晶子, 吉川 顕正, ラナシンハ マンジュラ, ジャヤラトナ チャンダナ</p>	<p>R008-18 Development of a versatile particle-in-cell simulation code for plasma astrophysics *松本 洋介, 天野 孝伸, 岩本 昌倫</p>

14 : 00	<p>R004-12 Paleomagnetic directions and intensities from volcanic rocks in the Tendaho Graben in the Afar depression Ethiopia * 劉 浩田, 望月 伸竜, 加藤 千恵, Kidane Tesfaye, Muluneh Ameha, 藤井 昌和, 吉村 令慧, 加々島 慎一, 乙藤 洋一郎, 石川 尚人</p>	<p>R006-54 Tromsø AI : ノルウェー・トロムソにおけるオーロラのリアルタイム検出システム * 南條 壮汰, 野澤 悟徳, 細川 敬祐, 山本 雅毅, 川端 哲也, 津田 卓雄</p>	<p>R010-24 Feasibility Study of Space Weather Observation by CubeSat in LEO * 北村 健太郎, 趙 孟佑, 吉川 顕正, 魚住 禎司, 阿部 修司, 寺本 万里子, 藤本 晶子</p>	<p>R008-19 オーロラ加速領域における電界構造の計算機シミュレーション * 池羽 良太, 梅田 隆行, 三好 由純</p>
14 : 15	<p>R004-13 Analysis of magnetic mineral composition of a central North Pacific sediment core and its implications to RPI estimations * 李 嘉熙, 山崎 俊嗣</p>	<p>R006-55 Aurora image segmentation with deep PNU learning * 片淵 凌也, 三好 由純, 徳永 旭将</p>	<p>R010-25 NICT宇宙天気予報の中長期計画と将来構想 * 津川 卓也, 石井 守, 久保 勇樹, 長妻 努, 坂口 歌織, 塩田 大幸, 陣 英克, 中溝 葵, 西岡 未知, 埜 千尋, 西塚 直人, Hozumi Kornyanat, 大辻 賢一, 齊藤 慎司, 品川 裕之, PERWITASARI SEPTI, 高橋 直子, 田 光江, 穂積 裕太</p>	<p>R008-20 Parametric dependence of whistler-mode triggered emissions in a homogeneous magnetic field * 藤原 悠也, 大村 善治, 野儀 武志</p>
14 : 30	<p>R004-14 南太平洋で採取されたマンガノジュールの古地磁気学的解析による回転の復元 * 片野田 航, 小田 啓邦, 村山 雅史, 白井 朗</p>	<p>R006-56 昼側PsAに寄与する降下電子に関する研究 * 安倍 峻平, 細川 敬祐, 小川 泰信</p>	<p>R010-26 静止軌道の宇宙放射線・帯電量計測の将来計画: CHARMS (CHarging And Radiation Monitors for Space weather) mission * 坂口 歌織, 石井 守, 津川 卓也, 久保 勇樹, 長妻 努, 大辻 賢一, 齊藤 慎司, 穂積 裕太, 三谷 烈史, 高島 健, 三宅 弘晃</p>	<p>R008-21 サイクロトロン共鳴における非相対論的粒子の厳密解 * 北原 理弘, 三好 由純, 中村 紗都子, 小路 真史, 加藤 雄人, 北村 成寿</p>
14 : 45	<p>R004-15 ラハール堆積物の定置年代と定置温度の推定とナノバブルを用いた還元化学消磁 * 池田 暁, 中村 教博, 佐藤 哲郎</p>	<p>R006-57 多波長から推定する脈動オーロラの降下電子エネルギー * 遠山 航平, 栗田 怜, 三好 由純, 細川 敬祐, 小川 泰信, 大山 伸一郎, 齊藤 慎司, 野澤 悟徳, 川端 哲也, 浅村 和史</p>	<p>R010-27 静止軌道衛星の放射線帯電子に対する内部帯放電リスクの検証 * 齊藤 慎司, 長妻 努, 坂口 歌織</p>	<p>R008-22 Simulation Study on Parametric Dependence of Whistler-mode Hiss Generation in the Plasmasphere * 劉 胤, 大村 善治</p>
15 : 00	<p>R004-16 堆積物形成初期に磁性細菌 Magnetospirillum magnetotacticum MS-1 が獲得する残留磁化の検討ー細胞の配向を抑制した系 * 政岡 浩平, 諸野 祐樹, 山本 裕二, 大野 正夫</p>	<p>R006-58 Spectroscopic and imaging observations of SWIR aurora (1.1-1.3 microns) at Longyearbyen: Current status of the developments * 西山 尚典, 鍵谷 将人, 小川 泰信, 土屋 史紀, 津田 卓雄, 坂野井 健</p>	<p>R010-28 Development of radiation belt forecast model based on the recurrent neural network * 福岡 智司, 三好 由純, 堀 智昭, 三谷 烈史, 高島 健, 東尾 奈々, 篠原 育, 塩田 大幸, 齊藤 慎司, 田 采祐</p>	<p>R008-23 ホイッスラーモード・ライジングトーン波の非線形絶対不安定性の必要条件 * 大村 善治, 野儀 武志</p>
15 : 15	<p>総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)</p>	<p>総合討論  (15:30 - 15:45 休憩)</p>

# 第 4 日 目

11月4日(木)

開始時間	Zoom meeting A	Zoom meeting B	Zoom meeting C	Zoom meeting D
15 : 45	<p>座長： 北原 優 (岡山理科大学) 望月 伸竜 (熊本大学)</p> <p>R004-17 Basic properties of shock remanent magnetization for single-domain titanomagnetite *佐藤 雅彦, 黒澤 耕介, 加藤 翔太, 潮田 雅司, 長谷川 直, 高橋 太</p>	<p>座長： 今城 峻 (京都大学) 山本 和弘 (東京大学)</p> <p>R006-59 地球電離圏の電荷交換衝突におけるカーブ軌道効果 *家田 章正</p>	<p>座長： 北村 健太郎 (九州工業大学)</p> <p>R010-29 大振幅SCの特性 *荒木 徹</p>	<p>座長： 岩本 昌倫 (九州大学) 諫山 翔伍 (九州大学)</p> <p>R008-24 大型レーザー実験による磁化プラズマ衝撃波の生成およびその長時間発展 *松清 修一, 諫山 翔伍, 岩本 昌倫, 山崎 了, 森田 太智, 竹崎 太智, 富田 健太郎, 蔵満 康浩, 田中 周大, 佐野 孝好, 羅 皓洋, 東 力也, 高橋 健太, 坂和 洋一</p>
16 : 00	<p>R004-18 Preliminary study of high resolution monitoring of paleomagnetic experiments with reef limestones *穴井 千里, 小田 啓邦</p>	<p>R006-60 Temporal variations of enhanced low-energy electron fluxes associated with the auroral arc near the nightside polar cap boundary *八島 和輝, 田口 聡, 細川 敬祐</p>	<p>R010-30 磁場・電界観測に基づく極域・中緯度電離圏の応答の解明 *林 萌英, 吉川 顕正, 藤本 晶子, Ohtani Shinichi</p>	<p>R008-25 2つのパルスを用いた高効率な航跡場加速によるGeVプロトン生成 *諫山 翔伍, 蔵満 康浩, 福田 祐仁, 陳 仕宏, 陳 漢偉, 耀 豊 劉</p>
16 : 15	<p>R004-19 土器片に対する岩石磁気学—「考古岩石磁気学」の確立に向けて— *畠山 唯達, 八木 千亜希, 白石 純</p>	<p>R006-61 2018年12月28日の地上EMCCDカメラとあらせ衛星の共役観測に基づくPi2波とイオン振動とオーロラ光振動との対応関係 *陳 リウエイ, 塩川 和夫, 三好 由純, 大山 伸一郎, 田 采祐, 小川 泰信, 細川 敬祐, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, Tam S. W. Y., Chang T. F., Wang B.-J., 浅村 和史, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 堀 智昭, 桂華 邦裕, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 小路 真史, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 篠原 育, 今城 峻</p>	<p>R010-31 夜側オーロラオーバルの極側境界で発生するオーロラ増光現象における電離圏分極の数値解析 *森澤 将, 吉川 顕正, 大谷 晋一</p>	<p>R008-26 対向伝搬する大振幅アルフベン波による相対論的粒子加速 *高橋 健太, 諫山 翔伍, 羽田 亨, 松清 修一</p>
16 : 30	<p>R004-20 超伝導岩石磁力計のセンサー感度曲線：古地磁気個別試料の形状による誤差の評価 *小田 啓邦, Xuan Chuang</p>	<p>R006-62 Automatic FLR identification in ionospheric and ground/sea backscatters from multiple SuperDARN radars and density estimation *河野 英昭, 行松 彰, 西谷 望, 田中 良昌, 才田 聡子, 堀 智昭</p>	<p>R010-32 Quasistatic mesoscale field-aligned currents embedded in the diminished large-scale Region 1 current: Dawn-dusk asymmetry *横山 佳弘, 田口 聡, 家森 俊彦</p>	<p>R008-27 相対論的衝撃波上流におけるビックアップ過程による粒子加速 *岩本 昌倫, 天野 孝伸, 松本 洋介, 松清 修一, 星野 真弘</p>

16 : 45	総合討論	R006-63 Lomb-Scargle periodogram analysis of Pc5 waves observed by the SuperDARN Hokkaido East Radar and ground-based magnetometers *森田 洸生, 西谷 望, 堀 智昭		R008-28 Condition for Electron Injection via Stochastic Shock Drift Acceleration *天野 孝伸
16 : 50			総合討論	総合討論
17 : 00		R006-64 ULF modulation of the D-region ionosphere observed by VLF/LF transmitter signals *田中 健太郎, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 三好 由純, 寺本 万里子, Connors Martin, 中田 裕之	(17:05 終了)	
17 : 15	(17:15 終了)	R006-65 VLF 帯送信電波伝搬の数値計算を用いた電磁イオンサイクロン(EMIC)波動に伴う下部電離層擾乱のモデリング *野本 博樹, 芳原 容英, 土屋 史紀, 平井 あすか		(17:15 終了)
17 : 30		R006-66 高感度全天カメラと Van Allen Probes 衛星によるサブオーロラ帯孤立プロトンオーロラの複数例同時観測 *中村 幸暉, 塩川 和夫, 能勢 正仁, 長妻 努, 坂口 歌織, スペンス ハラン, リーブス ジェフ, フンステンハーバート, Macdowall Robert J., Smith Charles W., Wygant John, Bonnell John		
17 : 45		R006-67 地上多点リオメータ観測に基づく2018年8月25-28日の磁気嵐中のサブストームにおける宇宙電波雑音吸収の経度広がり研究 *加藤 悠斗, 塩川 和夫, 田中 良昌, 尾崎 光紀, 門倉 昭, 大山 伸一郎, 西谷 望, Oinats Alexey, Kurkin Volodya, Connors Martin, Baishev Dmitry		
18 : 00		総合討論  (18:15 終了)		

# 総合電磁気計測テクノロジー

## 磁力計

フラックスゲート  
プロトン  
オーバーハウザー  
ポタシウム  
インダクション

## 火山

衛星携帯データ転送  
太陽電池システム  
無線LAN

## 磁気試験

磁気モーメント計測システム  
磁気シールド

## 海洋

海底電位磁力計(OBEM)  
海底電磁探査装置  
曳航式オーバーハウザー

## 宇宙

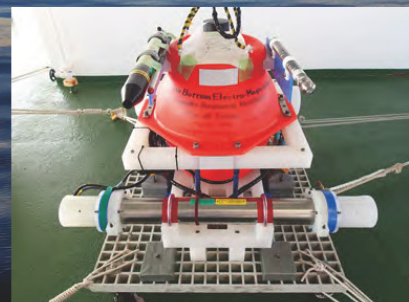
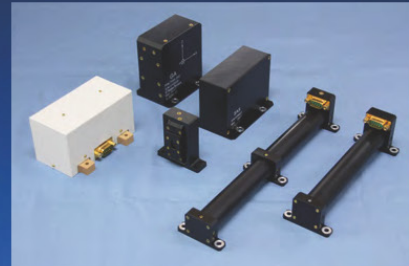
磁気トルカー  
小型衛星地磁気姿勢計  
太陽センサ

## 航空

航空機用ポタシウム  
AUV用フラックスゲート  
ポタシウム磁力計搭載ドローン

## 地下電磁探査

TDEM測定器  
比抵抗測定器  
全磁力サーベイ



## 有限会社テラテクニカ

〒208-0022 東京都武蔵村山市榎 3-25-1  
TEL:042-516-9762 FAX:042-516-9763  
カナダGEM Systems社 日本代理店

<http://www.tierra.co.jp/>



# この星に、たしかな未来を

— OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW —

私たち三菱重工は、次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供していくことを目指します。そのために私たちは、これまで培ってきた技術を磨くとともに、新たな発想で様々な技術を融合させるなど、さらなる価値提供を追求し、地球的な視野で人類の課題の解決と夢の実現に取り組みます。



三菱重工業株式会社 [www.mhi.co.jp](http://www.mhi.co.jp)

〒108-8215 東京都港区港南2-16-5

Tel 03-6716-3111

 **三菱重工**

この星に、たしかな未来を



地球電磁気学研究・地球惑星圏科学をサポートする、  
**高性能磁気測定機器**を日本のお客様へご案内させていただきます。

海底電位差計用  
 銀-塩化銀電極  
 EL-1

【クローバテック製品】



フラックスゲート  
 磁力計

超伝導磁力計

2G Enterprises

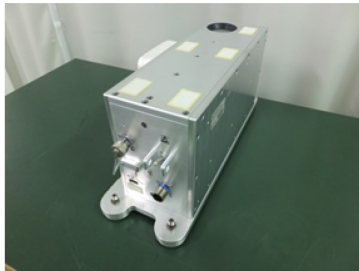


地球電磁気学研究と共に クローバテック株式会社

<http://www.clovertech.co.jp> TEL0422-37-2477 FAX0422-37-2478

# 明星電気株式会社

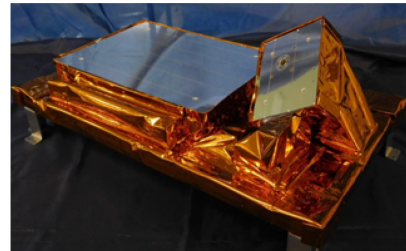
## 国際宇宙ステーション搭載カメラ



親アーム先端取付型プラットフォーム (MPEP) 搭載カメラ  
 「きぼう」ロボットアームに取り付けられ、ISSに接近する  
 「こうのとり」9号機の映像を取得。



「きぼう」船外プラットフォームに取り付ける  
 次世代ハイビジョンカメラ (HDTV-EF2)



PM surface mission assy  
 「こうのとり」9号機に取付け、ISSに接近する際の  
 映像を取得、無線LANでISSに伝送に成功。

国際宇宙ステーション (ISS) 「きぼう」日本実験棟や  
 宇宙ステーション補給機「こうのとり」に搭載された各種のカメラ

日本の宇宙開発草創期から参画し、現在までに  
 約3,000個もの観測機器を宇宙に送り出しています。

明星電気は、独自の技術、**Sensing & Communication** –  
 「計る技術」と「伝える技術」をコアに、国内外の宇宙開発に貢献しています。

宇宙防衛事業部営業部東京都江東区豊洲三丁目1番1号

TEL:03-6204-8252 MAIL: [aerospace@meisei.co.jp](mailto:aerospace@meisei.co.jp)

[www.meisei.co.jp](http://www.meisei.co.jp) 採用情報随時更新中

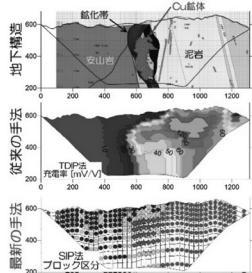
IHI GROUP  
 Realize your dreams





**MT法** 現場から解析まで長年のノウハウ  
MT法電磁探査は、自然の電磁場信号を用いて行なう比抵抗探査手法です。他の比抵抗探査手法よりも探査深度が深く、地下数十kmまで探査が可能です。このため、地殻構造調査や地熱構造調査に多くの実績があります。また、測定周波数の高いAMT (Audio Frequency MT) 法探査を用いることにより、地下1km程度までの詳細な探査も可能で、トンネル掘削前の土木地質調査や断層調査への実績があります。測定システムは可搬性に優れ、騒音振動はありません。

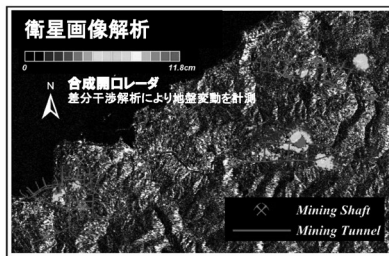
**SIP法**



SIP法は、地下の周波数特性を調べる電気探査手法です。通常のTDIP法よりノイズ耐性が高く、得られるパラメータも多いことから、次世代の電気探査法として注目を集めています。含有物に依存する周波数特性を測定することで、今まで以上に詳細に岩種を区別することが可能になります。



**ジオレーダ**  
ジオレーダはミリ波あるいはマイクロ波帯の電波を照射し、火山や地滑り斜面、鉱山切羽などで反射した成分を受信します。受信記録に差分干渉解析を適用することで、観測ターゲットの微小変位を常時モニタリングすることができます。レーダアンテナは水平及び垂直方向に回転する機構を備えていますので、面的なデータ集録が可能となります。



**衛星画像解析**  
人工衛星に搭載された光学センサーやレーザセンサーは、数m程度の高い空間分解能で、数十～数百km四方の広範囲の地表情報を記録し、画像化します。リモートセンシングでは、衛星画像を解析することにより、地球上のあらゆる地域の情報を遠隔的に収集することが可能で、人工衛星が周期的に地球を周回しますので、地表状況の定常監視に応用できます。



**空中電磁探査**  
効率的に高密度な比抵抗分布  
空中物理探査は、固定翼機やヘリコプターを用いて行う物理探査手法です。空中から調査を行うため、地表からアクセスが困難な地区の情報を容易に得ることができ、1日に数百kmにおよぶデータを取得することが可能です。測定項目には、磁場強度、重力、放射線強度および電磁場強度があり、お客様のニーズに合わせた測定項目をご提案いたします。

**日鉄鉱コンサルタント株式会社**

ホームページ: <http://www.nmconsults.co.jp/>  
E-mail: [geophy@nmconsults.co.jp](mailto:geophy@nmconsults.co.jp) (物理探査部)  
東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル 3F Tel:03-6414-2766 Fax:03-6414-2772

学会からのお知らせ

**Earth, Planets and Space**

Open Access for the Geosciences

Impact Factor (2020): 2.363, 5-year IF (2020): 2.790

特集号の受付

EPS では、特集号の提案を随時受け付けております。研究プロジェクトの最新の成果の発表の場としてご活用ください。詳しくは、以下をご参照ください。

<https://earth-planets-space.springeropen.com/proposals>

SGEPSS に関係の深い最新・投稿受付中の特集号

- [High Resolution Paleomagnetic Chronology of Volcanic Eruption Sequences](#)
- [DynamicEarth: Earth's Interior, Surface, Ocean, Atmosphere, and Near Space Interactions](#)
- [VLF/ELF Remote Sensing of Ionospheres and Magnetospheres](#)
- [Martian Moons eXploration: The scientific investigations of Mars and its moons](#)
- [International Geomagnetic Reference Field - The Thirteenth Generation](#)
- [Solar-Terrestrial Environment Prediction: Toward the Synergy of Science and Forecasting Operation of Space Weather and Space Climate](#)

賛助会員の募集

SGEPSSの事業は、賛助会員の皆様のサポートを受けております。賛助会員の皆様には、以下の広告サービスを行っておりますので、入会についてご検討ください。

- ✓ [学会 Web トップページ](#)でのロゴマーク掲載
- ✓ [賛助会員様一覧ページ](#)への情報掲載
- ✓ 定期刊行の会報における広告記事掲載

# エディテージの英文校正・学術翻訳サービス

5領域20の専門チームが1,200以上の専門分野をカバー創業14年 56万稿以上の豊富な校正実績

ed/tage  
by CACTUS



## 英文校正・論文校閲サービス

ジャーナル投稿前の英語論文を国際出版レベルの英語に仕上げるアカデミック英文校正・英文添削サービス。専門分野の博士号・修士号または国際認定BELS取得校正者が高品質、低価格且つ業界最高レベルの納品スピードで原稿を出版に適した状態に校正します。

### プレミアム英文校正プラス



論文の論理校正まで踏み込んだパラグラフ毎に校正。365日無料の再校正サービスと直読コメント対策で投稿プロセスまでカバー。

料金(税抜) 15円~/単語

### プレミアム英文校正



論文の論理構成にまで踏み込んでパラグラフごとに校正。365日無料再校正つきで論文の原稿修正に何度も対応するワンランク上の校正サービス。

料金(税抜) 11円~/単語

### スタンダード英文校正



当日納品可。原稿の文法、英語構文、語彙選択など英語面を徹底的にチェックするサービス。初回の注文時に+2円/単語で365日無料再校正(1回)が適用。

料金(税抜) 5円~/単語

エディテージ

ed/tage  
by CACTUS

www.editage.jp

エディテージはカクタス・コミュニケーションズのサービスブランドです。

カクタス・コミュニケーションズ株式会社  
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-4-1 TUG-I ビル 4F

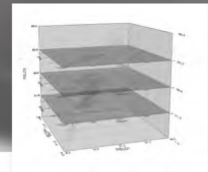
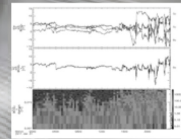
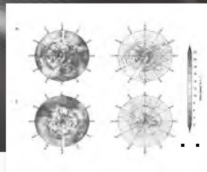
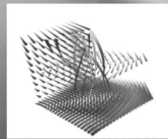
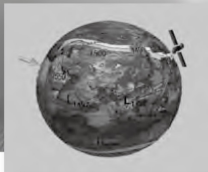
お問合せ:03-6868-3348 | submissions@editage.com



# IDL

Discover What's In Your Data.

## 電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学大気宇宙物理学研究所出身のDr. David Sternにより、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォームOS上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様はIDLをTHEMIS衛星データ処理(TDAS)やSuperDARNデータ処理などで多くご利用されていると思います。最新のIDLでは対話形式だけではなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフォントも綺麗で使い易くなっております。【最新版IDL無償評価版お問合せください】

**HARRIS**  
TECHNOLOGY TO CONNECT,  
INFORM AND PROTECT™

### Exelis VIS 株式会社

■本社 / 東京オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F

TEL: 03-6801-6147 / FAX: 03-6801-6148

■大阪オフィス

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-1-23 コウダイ肥後橋ビル5F

TEL: 06-6441-0019 / FAX: 06-6441-0020

URL > <http://www.exelisvis.co.jp/> MAIL > [sales\\_jp@exelisvis.co.jp](mailto:sales_jp@exelisvis.co.jp)

# Springer eBook 地球科学・天文学関連コンテンツ

## 研究にも、教育にも最適なイーブック・コレクション

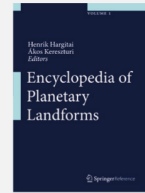
- 分野別、出版年別にパッケージ化した買い切り商品
- 広範な領域を網羅
- 利用価値の高いレファレンスや、ブックシリーズ、テキスト、モノグラフを含む幅広いコレクション
- 一冊まるごと、章ごとでもダウンロード可能
- 同時アクセス無制限、プリントアウト可能で教材にも最適。学生の教材費を軽減。
- 時、場所、デバイスを選ばず利用でき、移動の多い多忙な研究者に最適

分野	累計出版点数	2017年予定出版点数
地球科学・環境科学	5,700点	390点
物理学・天文学	10,000点	430点

ご所属の機関で使えるeBookをご存じですか？  
利用可能コンテンツ、タイトルリスト、お見積りなどご希望の方はお問合せください。

シュプリンガー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング

• Tel: 03-4533-8091 • Fax: 03-4533-8081 • Email: [jpmarket@springernature.com](mailto:jpmarket@springernature.com)



springer.com

Part of **SPRINGER NATURE**

## 学術論文の英文校正・投稿支援サービスなら、エナゴへ

研究論文に特化した英文校正で論文の英語を磨き上げ、国際誌への投稿をサポート。

### エナゴの選ばれる理由

- 2段階チェック**  
「分野の専門家」と「英語の専門家」2名によるチェック。
- 専門分野の合致**  
各分野で博士・修士号を取得した専門家が校正。
- 査読対応込みの再校正**  
投稿後の修正と加筆に何度でも再校正を行う「査読対応オプション」。

1単語あたり4.5円～。2名体制の校正料金では業界最安値レベル。

## 学術論文の翻訳なら、翻訳ユレイタスへ

分野の専門家最大5名による日英・英日翻訳で、研究成果の世界への発信をサポート。

### ユレイタスの選ばれる理由

- 分野に合致した翻訳者**  
1117の専門分野の中から、原稿の内容と最も合致する翻訳者を選びます。
- 博士・修士による翻訳**  
平均10.4年の学術論文翻訳の経験を有するスペシャリストです。
- 回数無制限の修正保証**  
何度でも翻訳の手直しを行う「あんしん保証」(日英翻訳レベル3)。

学会会員様限定割引コード **GAKKAI2021** | 有効期限：2022年3月31日  
見積りフォームのスペシャルコード欄へのご入力ですべて新規割引 **20%OFF**

研究支援エナゴ：  
論文翻訳・学術翻訳ユレイタス：

[www.enago.jp](http://www.enago.jp)  
 [www.ulatus.jp](http://www.ulatus.jp)

メールには24時間対応  
[request@enago.com](mailto:request@enago.com)  
 [request@ulatus.com](mailto:request@ulatus.com)

電話受付：月～金10:00～19:00  
**050-6861-4503**  
電話受付：月～金・日10:00～20:00 土12:30～21:30  
**050-6861-4505**

# 株式会社 NTシステムデザイン

地球物理学・地震火山研究向け  
測定器開発・製造・販売



オモロイ研究をしている人と  
オモロイ仕事をしたい!



[www.nt-sys.jp](http://www.nt-sys.jp)

[facebook.com/ntsysd](https://facebook.com/ntsysd)



MT観測用 電場観測装置  
ELOG-DUAL

## 賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、

地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有) テラテクニカ (2口)	<a href="http://www.tierra.co.jp/">http://www.tierra.co.jp/</a>
三菱重工 (株) 防衛・宇宙セグメント (2口)	<a href="http://www.mhi.co.jp/">http://www.mhi.co.jp/</a>
Harris Geospatial 株式会社	<a href="http://www.harrisgeospatial.co.jp/">http://www.harrisgeospatial.co.jp/</a>
クローバテック (株)	<a href="http://www.clovertech.co.jp/">http://www.clovertech.co.jp/</a>
富士通 (株)	<a href="http://jp.fujitsu.com/">http://jp.fujitsu.com/</a>
明星電気 (株) 宇宙防衛事業部	<a href="http://www.meisei.co.jp/">http://www.meisei.co.jp/</a>
日鉄鉱コンサルタント (株)	<a href="http://www.nmconsults.co.jp/">http://www.nmconsults.co.jp/</a>
カクタス・コミュニケーションズ (株)	<a href="http://www.editage.jp/">http://www.editage.jp/</a>
シュプリンガー・ジャパン (株)	<a href="http://www.springer.com/">http://www.springer.com/</a>
論文翻訳ユレイタス	<a href="http://www.ulatus.jp/">http://www.ulatus.jp/</a>
株式会社 NT システムデザイン	<a href="http://www.nt-sys.jp/">http://www.nt-sys.jp/</a>

## 地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 第150回総会・講演会プログラム

発行日：2021年10月22日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <https://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0034 神戸市中央区京町83番地 三宮センチュリービル3階

地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: [sgepss@pac.ne.jp](mailto:sgepss@pac.ne.jp)